



～やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち～

SHIBUSHI 2009

しぶし

2
FEBRUARY
平成 21 年 2 月号
鹿児島県志布志市

CONTENTS No.38

・レジ袋有料化に向けて	・2	・GoGo 志布志港	・14	・市からのお知らせ	・26
・まちの話題	・6	・市民の広場	・22	・暮らしのカレンダー	40



鬼は外！福は内！世の中の悪いこともどこかに行ってほしいですね（城南保育所の節分の様子）

皆で考えようごみ

減量化!

各小売店にレジ袋有料化について尋ねてみました

松山町アイショップ 下曾小川省一さん
 最初にやるのは大変だけど、アドバランをあげたから是非成功させなければならぬ。消費者もそうだけど我々小売店側も環境に対する意識改革が必要ですね。スムーズに移行できるように何か考えたいね。

生活協同組合コープかごしましづし店 店長 有村和幸さん
 「限りある資源を大切にすること」、「少しでもごみを減らすこと」をテーマに消費者とわれわれ小売店がいっしょになって進めなければならぬと思っています。それぞれが出来ることを知恵を出しながら、前向きに考えていきますね。

ローソン志布志安楽店 北川善十さん
 環境問題を考えるレジ袋の削減は必要で、「レジ袋いりますか」の声かけを行っています。自分の店の袋がポイ捨てされていると気がなります。チェーン店なので志布志店だけ有料化を行うことは今のところ難しいです。行政側からも日本チェーンストア協会へ全国一斉の取り組みはできないか話をしています。

有明町野神ヌック 抜迫幸一さん
 環境大臣賞おめでとう。市が進めている循環・共生・協働のまちづくりに協力させていただきます。消費者の理解をいただきながら、小売店として将来のことを考えて出来ることからしていかねばならないと思っています。

なぜレジ袋有料化なの?
 市衛生自治会では、平成19年10月に「買物からごみ減らし円卓会議」を設置し、買い物という行動を通じてごみを減らすことはできないかという点について話し合ってきました。その中で、小売店として出来ること、消費者として出来ること、各種団体として出来ること、そして行政

として出来ることは何かないかという点について、買い物という行動を通じてごみを減らすためには「消費者がマイバッグを持参し、レジ袋をもらう事を断ること」が、一番効果があると意見集約されました。一方、市内のいくつかの店舗では、環境に対する企業の社会的責任(CSR)からも、ポイント制度や値引き制度などを活用し、レジ袋削減に取り組んでいます。しかし、大幅な

削減はなされていないのが現状です。また平成19年に実施した有料化実験やレジ袋削減に関する報告書を読んでもレジ袋削減には「有料化」が最も効果ありとの結論がでていました。このようなことから、初期の目的ごみ減量化のため、このマイバッグ持参・レジ袋お断り率を大幅にアップするには「レジ袋の有料化」を進めていくとの結論に達しました。



平成21年10月からレジ袋有料化「市内一斉本格実施」

先に行われた市衛生自治会理事会、買い物からごみ減らし円卓会議で「ごみ減量のためには必要なことだ」との意見がある一方、「畑仕事の際、レジ袋に入れておけば汚れないし便利で大変重宝だ」、「ごみ減量が目的であり、レジ袋有料化が目的になつてはいけない」との意見などもありました。

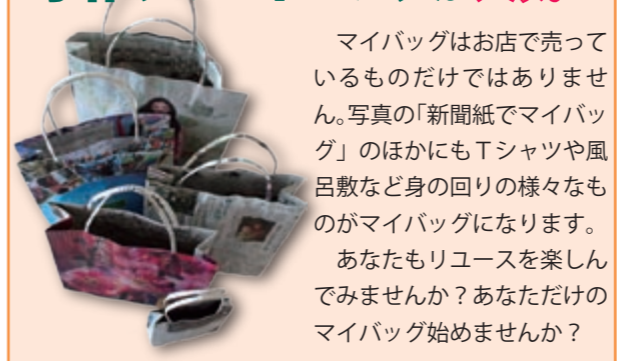
「レジ袋有料化は市民に十分な周知が必要だ」、「モデル店を設置するのではなく、市内一斉が望ましい」との意見集約が行われました。マイバッグ持参・レジ袋お断り率を大幅にアップするため、レジ袋の有料化を平成21年4月から9月までの6か月間を「周知期間」とし、平成21年10月から市内一斉に本格的にレジ袋有料化を実施していく方向で意見集約がなされました。

※実際の手法については、今後の買い物からごみ減らし円卓会議や市商工会として市衛生自治会の話合いで、より詳細に決めていく予定です。市民の皆様にご意見等ございましたら市役所環境政策室までお寄せください。

レジ袋有料化についてアンケートについて

暮れから年始にかけて、小売店のアンケート調査を実施しました。9割の小売店が「レジ袋削減が必要だ」と考えていますが、反面「レジ袋に入れることは当然のサービスだ」という意見もありました。レジ袋を削減するための方法として、「袋いりますか?」と声かけしている小売店もたくさんありました。また「レジ袋を有料化した場合お客数に変化があると思うか」に5割は「変わらない」と回答し、4割が「減る」と心配されています。

手作りのマイバッグが人気!



志布志市レジ袋84トン

日本ではレジ袋は1人当り年間約300枚、年間305億枚消費されているそうです。志布志市の場合で計算すると、人口が約35,000人ですので、35,000人×300枚=1050万枚消費されていることとなります。1枚のレジ袋の重さを8gとすると年間約84トンとなります。



地球にやさしいこと
はじめよう!

- 2月は寒さもピークで、エネルギーの消費が多くなります。しかし、エネルギーの大量消費は温室効果ガスの排出を増加させ、地球温暖化につながります。**
- この機会に是非次のようなことを行い、生活様式を見直してみませんか。
- エネルギーを上手に使う
- ① テレビやビデオを見ていないときは、コンセントを抜く。
 - ② 暖房の設定温度は20℃にし、寒い時は重ね着をする。
 - ③ 使っていない部屋の電気は消す。
 - ④ 家族団らんで過ごす。
 - ⑤ お風呂は続けて入るようにして、



2月は省エネルギー月間です!

- ⑥ 燃料節減に努める。
- ⑦ お風呂の残り湯は、掃除や洗濯などに有効利用する。
- ⑧ 車やバイクの急発進・急加速はしない。
- ⑨ 近所へ出かける時は、徒歩か自転車を使う。



- 資源を節約し、ごみを減らそう
- ① 買い物には、マイバッグを持っていく。
 - ② 余分な包装は、お店の人が包装し始める前に断る。
 - ③ 物は大切に、長く使うように心がける。
 - ④ ごみ分別を徹底する。
 - ⑤ ごみを出さない調理法に心がけ、食べ残しを減らす。
 - ⑥ 着ることができなくなったものは、リフォームする。
- この他にも家庭で出来る省エネ行動がいくつもあります。環境のことを考えながら、地球にやさしいことをしてみてください。



みんなでつくる共生・協働・自立のまちづくり



志布志市の事例発表の様子

地方行革セミナーで事例発表

1月10日、鹿児島県庁講堂で、総務省主催の地方行革セミナー「地方自治をとらえ直す」が開催されました。これは、「住民自治に向けた仕組みづくりや課題について、議論と情報交換を深めることを目的に開催されたものです。」

法政大学の名和田教授が「参加と協働のコミュニティづくり」をテーマに基調講演され、地域に一定の権限と財源を与え、自主的に課題解決する近隣自治組織を実践する自治体の事例説明をされました。

また、全国から4つの自治体の事例発表が行われ、志布志市も『共生・協働・自立』のまちづくり」と題して、ふるさとづくり委員会の取り組みを中心に発表を行いました。

曾於市地域づくりフォーラム

みなみの風交流会全体会(同時開催)
地域の魅力発見!発信!!
(そのおの大地で地域づくりについて考えよう!)

■参加対象 地域づくりやフォーラムの内容に興味のある方

■参加費用 無料

■内容

- 基調講演 講師 奈良迫英光氏 (鹿児島県観光プロデューサー)
- テーマ: 大隅半島・曾於の観光資源について!
- パネルディスカッション
テーマ: 曾於の魅力発見!発信! コーディネーター 東川隆太郎氏 (NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会) パネラー(予定)
志布志市 福留 勉氏 (市商工観光戦略会議座長)
鹿児島県 白橋 大信氏 (大隅地域振興局長)
曾於市 池田 孝氏(曾於市長)
曾於市 久長 博行氏 (古里庵オーナー)
- 期日 2月22日(日)
9時~12時30分
- 会場 曾於市財部きらめきセンター
申込み・問い合わせ先 曾於市役所企画課まちづくり推進係
Tel 0986-76-8802
Eメール kikaku@city.soo.lg.jp

環境省レポート

環境省で勉強している吉井啓剛主事のレポートを定期的に紹介しています。

先日、熊本県水俣市で実施された「環境省部局別研修(環境保健部主催)」に参加しました。水俣病資料館では、水俣病胎児性患者である「語り部」の方から講話を聞きました。水俣病胎児性患者とは、妊娠期間中、母親のお腹の中で、胎盤を通じて水俣病になった患者さんです。

「語り部」の方は、幼少の頃、学生時代、就職した時の話をされました。その中で患者であることが理由で差別、いじめを受けたことが一番辛かったと言われました。それでも「家族や周りの人に励まされて頑張れた」と話していました。現在は他の胎児性患者さんや障害者の方と一緒に働きながら、水俣を訪れる人に自分の体験を伝えていきます。

研修を通じ、水俣病患者の方も、また有害物質を含んだ工場排水を水俣湾に流し、水俣病を発生させたチツソ株式会社(以下、チツソ)も同地域にあったことを学びました。水俣病患者の家族がチツソで働いていたこともありましたが、なぜ、自分が水俣病になるのかという悔しさがある一方で、親戚や友人がチツソで働いていることが辛かったに違いありません。チツソが、水俣市に拠点を置いてから、市民の雇用も広がり、人口も増え活気のあるまちになっていったという一面もあります。

今回私が見た水俣は、自然豊かなまちであり、水俣湾で獲れる魚も新鮮で美味でした。ただ、市役所の方、研修でお世話になった方が同じことを言っていました。それは、「水俣出身です」と言うことに抵抗があるとのことでした。環境は復元しているのに未だに「水俣」=「水俣病」だと思っている人が大勢いることが残念で悲しいと言われました。

しかし、市民、市役所職員、企業は、一体となり水俣の素晴らしさを伝えようと様々な取組を行っています。例えば、人の少ない小さな集落では「村丸ごと生活博物館」と称し、観光客に対して集落内を案内し毎日の生活等について説明します。また、その地域で採れた野菜等を使って料理を食べてもらいます。この取組が大変好評で全国各地から人々が視察に訪れています。また、ごみの分別も志布志市と同じく徹底的に行っています。現在の市のごみ分別は水俣市の取組を参考にしたものと聞いています。市民がごみを出しているところを視察しましたが、ごみステーションに人が立ち、皆さんで協力してごみを出していました。

「水俣病」の発生によって、傷ついた水俣が市民全員で立ち上がっている姿を見たような気がします。皆が一致団結して非常に活気あるまちでした。

ごみゼロのまちを目指して

志布志市では、ごみゼロのまちを目指して「おじやったもんせクリーン大作戦」や「マイロードクリーン大作戦」を実施しています。

昨年10月の「おじやったもんせクリーン大作戦」には、報告のあった分だけですが、2951人の方が参加されました。ありがとうございました。

またマイロードクリーン大作戦にも1000人以上の方が参加されています。ありがとうございます。

これらの活動に参加された方には、感謝の意を込めまして地域通貨「ひまわり券」を発行しています。



鳥井下自治会のクリーン作戦の様子

たばこの吸い殻は灰皿へ!



マイロードクリーン大作戦に参加している人からのお願いです。「たばこの吸い殻を入れた空き缶がポイ捨てされているが、この始末がとても大変です」とのことです。拾ってきたものを洗って資源ごみとして出す際、なかなか吸い殻が出て来ないのです。

空き缶をたばこの吸い殻入れに利用すると吸い殻が出にくく、空き缶を資源ごみとして出す際、とても苦勞します。ましてやそれをポイ捨てするなんてご法度です。

かっこいいライフスタイルを

今は市販で機能性のよい「吸い殻入れ」も販売されています。環境にやさしいかっこいいライフスタイルを探してみましよう。

きらりかがやく 志布志の給食

7月に募集した新給食センター配送車のキャッチフレーズで、泰野小学校6年吉留瑛大さんの作品です。

山口選手がJ・パンパシで優勝
 1月3日から13日にかけて、アメリカ・グアムで開催された2008ジュニアパンパシフィック選手権に志布志中学校2年生の山口観弘さんが出場し、200メートル平泳ぎで見事優勝しました。
 山口さんは志布志ドルフィンズスイミングクラブで練習に励み、選考レースで選ばれた他の選手とともに日本代表として大会に出場しました。大会では100メートル平泳ぎでも3位入賞するなど活躍しました。
 山口さんは「初めての国際大会で緊張しました。プレッシャーもありましたが、4月の日本選手権で優勝して、世界を目指したい」と抱負を話していました。



志布志ドルフィンズS.C コーチ等と共に表敬訪問



多くのボランティアの手で植え付けました

彼岸花の球根を植えました
 1月10日、松山町新橋校区の水田で、新橋地区ふるさとづくり委員会（野村広志委員長）が、昨年に続き彼岸花の2回目の定植をしました。
 同委員会では昔の水田景観を再現しようと「彼岸花の里づくり事業」に取り組んでいます。この球根は、水田の区画整理事業実施中の川路地域から約3000球が提供されたものです。
 当日は晴天に恵まれ、地域住民や小学生など約50人のボランティアの手により、来年秋の黄金色の稲穂に赤い彼岸花が映えることを楽しみに、新橋八反田地区水田の南側畦畔に定植しました。この事業は、来年も継続して実施される予定です。



参加者は木工作業やしいたけの駒打ち体験をしました

「森はみんなの宝物」を開催

1月17日、有明農業歴史資料館で、市みどり推進協議会の主催で「森はみんなの宝物」が開催されました。
 市内の森林を市民みんなで守り育てる意識を育成し、親子で森林環境に興味をもってもらい、木と共にたくましい子どもに育ってもらうことを目的に、木を使った様々な体験活動が行われました。
 始めに森林についてクイズ形式で説明が行われ、その後しいたけコマ打ち体験、木工教室を行い、森の大切さ、家族のふれあいを体感できました。また昼食には、市猟友会と市しいたけ振興会の提供で、しいたけとしいたけの炭火焼が振舞われ、参加者は舌鼓を打っていました。



皆で今年一年間の幸せを願って初日の出を拝みました

初日の出登山を行いました
 1月1日、潤ヶ野小学校関係者56人が、笠祇山に恒例の初日の出登山を行いました。
 参加者は、まだ真っ暗な早朝5時30分に学校に集合し、笠祇山麓から約1時間かけて笠祇神社まで登り、初日の出を拝みました。
 今年初めて参加した1年生の日高波瑠さんは「山登りは寒かったり、暑くなったり大変だったけど、とてもきれいな日の出を見られてうれしかった」と感想を発表しました。
 今年が潤ヶ野小学校の児童と保護者、職員にとってよい年となりますようにお祈りいたします。

平成20年度「循環・共生・参加まちづくり表彰」表彰式



志布志市が環境大臣賞を受賞しました

志布志市が環境大臣賞
 平成20年度「循環・共生・参加まちづくり表彰」を受賞しました。
 これは、環境省が地球環境問題からサイクル対策まで、多岐にわたる地域の課題を視野に入れ、地域の様々な主体との協働を図りながら持続可能なまちづくりに取り組んでいる団体に表彰するものです。
 今回全国から志布志市を含め10団体が環境大臣より表彰されました。
 市における、ごみ分別の徹底や、市民、衛生自治会との協働によるマイロードクリーン作戦など、多岐にわたる取組が表彰されるきっかけになりました。市民の皆様のご協力の賜です。今後も市民の皆様のご協力をよろしく願っています。

志布志市のしいたけが最優秀賞
 12月24日、大隅地域振興局曾於支所会議室で平成20年度曾於地区しいたけ品評会が開催され、乾しいたけ部門で有明町伊崎田の中川憲司郎さん、中川式司郎さん、吉田一虎さんが最優秀賞を受賞しました。
 また、生しいたけ部門でも中川式司郎さんが最優秀賞を受賞し、昨年に引き続き志布志市が4部門全てで最優秀賞を受賞しました。
 市内のしいたけ生産者は、研修会等に積極的に参加し、お互いの技術をさらに向上させようと努力しています。受賞者の皆さんおめでとうございました。



しいたけ品評会の審査の様子



境内の特設舞台では神舞が奉納されました

ダゴ祭りに大勢の来場者

2月1日、田之浦山宮神社で県内が一番早い春祭りといわれる「ダゴ祭り」が行われました。この祭りはその年の豊作を祈念する農耕の祭り（予祝行事）です。現在は2月の第1日曜日に行われています。
 ダゴ花は米粉で作った色鮮やかな団子で、今年も同校区の11自治会と田之浦小学校児童の作った計12本の「ダゴ花」がお宮に飾られました。
 お宮前の広場では、同神社に伝わる神舞のうち6段が山宮神社神楽保存会により奉納されました。
 田之浦山宮神社神舞は、平成3年3月22日に県指定無形民俗文化財に指定を受けています。神舞が終わると、飾られていたダゴ花が境内に運



地域の方の協力で田之浦小学校でもダゴ花を作りました

ばれ、多くの見物人が我先にと手を伸ばしダゴを手にしていました。このダゴを食べると1年間無病息災に過ごせるといわれています。
 なお、このダゴ祭りに先立ち、1月30日、田之浦小学校でもダゴ花作りが行われました。
 総合的な学習の時間を利用して地域の伝統文化を伝承しようと、校区婦人会の方9人が子どもたちにダゴ花作りの指導を行いました。
 毎年指導に訪れるという山田和子さんは「子どもたちはダゴ作りを覚えてくれたようです。この様に伝統文化を残していけるのはうれしいです」と話していました。



量販店内でのパトロールの様子

安心安全セレモニー

1月9日、志布志幼稚園と志布志保育園児4人が1日警察署長として委嘱され、市内の量販店のパトロールを行いました。

これは「110番の日」の安心安全セレモニーの一環として行われたもので、開会式では両園の園児120人が「110番を正しく使います」と誓いの言葉を全員で唱和しました。

その後、制服姿の園児が警察官とともにパトロールを行いました。

12月14日、日置市伊集院総合体育館で開催された「第52回県中学校新人剣道大会」で松山中学校剣道部が女子の部団体戦で優勝しました。松山中学校剣道部は、現在男女10名の部員がおり、そのうち女子は5名です。



活躍した松山中剣道部の皆さん

日頃から毎日の稽古を大切にしようとして日々努力しています。今後、2月14日、15日に熊本県菊池市総合体育館で開催される九州大会、第7回白龍旗争奪中学生選抜剣道大会のほか、3月26日から29日にかけて佐賀県神埼市中央公園体育館他で開催される全国大会、神埼市長旗第20回記念全国選抜中学生剣道大会に出場します。皆さんのさらなる活躍を

県中学校新人剣道大会で優勝

期待します。
なお、出場選手は次のとおりです。
(継承略)
1年生 西口弥生 阿瀬知咲佳
2年生 佐々木愛美 新村奈那
谷山風沙



子ども達が育てた大根が使われた給食を親子で食べました

1月16日、尾野見小学校の1、2年生の児童が大切に育てた「大根」が松山地区の学校給食に登場しました。この、大根は、保護者で、農業を営む津曲忍さんが、種まきから収穫まで子どもたちに指導を行ったものです。前日に収穫された大根のうち49本が給食センターに届けられ「マーボー大根」「大根葉のふりかけ」になりました。

自分たちで作った大根が給食に



市内中学生が音楽で活躍!

金賞に輝いた2年A組の皆さんと担任の穂満久美子先生

1月24日、25日に鹿児島県文化センターで「第42回鹿児島県中学校音楽コンクール春の祭典」が行われ市内からも多くの参加がありました。この祭典は、県内の各中学校から学級を単位として、各校から1団体出場でき、1年の部(6団体)、2年の部(85団体)の参加がありました。今年2年生の部では22団体が金賞を受賞し、市内の有明中学校と志布志中学校が金賞に輝きました。初参加した有明中学校の2年A組は、20人と少ないなか音楽科の肝付みどり先生の指導の下「笑顔で歌詞をお客さんに伝えよう」と毎日練習を重ね「Let's search for tomorrow」を合唱しました。

「人権の花」運動閉校式

1月23日、志布志小学校(上赤富士夫校長353人)で人権の花運動の閉校式が行われました。

この運動は、子どもたちが「人権の花」ひまわりを大切に育てることで、互いの人権を尊重する心を培っていく活動です。

4月23日の開校式では4年生の豊饒佳純さんの作った標語「いっしょに・こころのかがみに・うつつそうよ」と書かれたプレートとひまわりの種、ジョロロが児童に手渡されました。その後、全校児童でひまわりの世話を9月には大きなひまわりが志布志小学校内に咲き乱れました。

閉校式では、6年1組の山本大地さんが「今回の運動で、相手のことを思い、相手の心を傷つけないようにすることを学びました。ひまわりの花のように志布志小学校の子どもたちも明るく育ったと思います」とあいさつをしました。最後に、人権イメージキャラクターの人KENまもる君・人KENあゆみちゃんが登場して皆で記念撮影を行いました。



休み時間に「かっといぐいま」で遊ぶ子ども達

「かっといぐいま」に夢中!

平成20年末、森山小学校に「かっといぐいま(舵取り車)」が同校区の牧原重行さんから贈られました。

これは、今の小学生に、大人が子どもの頃に遊んでいた「かっといぐいま」で遊んでもらおうと、牧原さんが手作りしたものです。

冬休みに、子どもたちより先にPTA会員・職員有志(40代以上)が試乗し、子ども時代を思い出して楽しみました。

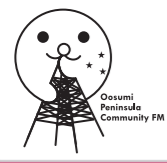
3学期が始まり、子どもたちは昼休みになると先を競って乗っています。子どもたちは「ゲームにない楽しさがある」「手作りでこんなすばらしいものができるんだ」と話し、連日、歓声を上げて喜んでいます。



雪国で研修を行いました

志布志の青少年が北国の冬を体験
1月9日から12日までの4日間、山形県酒田市へ志布志市内の小中学生6人が北国の生活について研修しました。この研修事業は、夏にホームステイした山形の研修生の家庭に、冬にホームステイするという相互交流事業です。
1月9日、鹿児島より酒田市へ移動し、受入れ家庭や関係者の待ち受けるなか、松嶺公民館にて歓迎式が行われました。
研修生たちは夏に別れて以来、再会を心待ちにしており、再会できたことをとても喜んでいました。短い間でしたが、子どもたちは多くのことを学んだ体験となりました。





市報しぶしの朗読サービス『和大多市のしぶし』は毎週、月曜日と木曜日の午前5時から右のFM局で好評放送中です。

★www.0033fm.net★

FMかのや 77.2MHz FMきもつき 80.2MHz FM志布志 78.1MHz



ボランティアで港湾の清掃
1月28日、志布志港の港湾施設の清掃ボランティア活動を(株)サンコーの社員13人が行いました。
これは、同社が県の港湾施設をいつも仕事で使用しているため、恩返ししようとして取り組んだもので、道路沿いの土砂や生い茂った雑草の撤去のほか、いつも利用しているからとトイレの清掃作業まで行いました。作業終了後にはトラック3台分の土砂が集まりました。
木村増雄代表取締役社長は「公共施設というのは自分たちのものだと考えれば当然のことです。今後も志布志港美化のためこのような活動は続けていきたい」と話していました。早朝からの作業お疲れ様でした。



早朝から作業を行った皆さん



大歓声のなか柳田選手から斉野選手へのタスキリレー

県地区対抗女子駅伝
1月25日、新春の霧島・隼人路をたすきでつなぐ「第22回鹿児島県地区対抗女子駅伝競走大会」が、霧島市の隼人運動場を発着する特設コース6区間21・0975キロで開催されました。
曾於チームは1区の田辺選手から最終区まで1位を守り、8年ぶりの総合優勝を飾りました。
市内出身選手では、5区(3キロ)に斉野のみ選手(鹿児島女子高等学校2年生・志布志中卒)が出走し、区間2位の快走で、チームの優勝に貢献しました。斉野選手の今後の活躍を期待します。



寒い中で鬼火焚きが行われました

市内各地で鬼火焚き

鬼火焚きは、昔から伝わる新年の行事で、竹の櫓に火をつけ、竹が破裂する音で鬼を追い出し、その年を無病息災で過ごすというものです。
1月11日、松山町泰野校区では校区公民館近くの刈り取りの終わった水田で鬼火焚きが行われました。
この鬼火焚きは「てのんこ会(吉留孝幸会長)」が中心となり行われたもので、「地域の子ども達に故郷を感じてもらおうという取り組みを一緒にしてみたい」と、12月21日に櫓を組みイルミネーションでライトアップも行われました。
当日は、泰野小学校6年生児童による「志」の発表やぜんざいの振る舞いなども行われました。



保存会により奉納された剣舞

安楽山宮神社神舞保存会剣舞
毎年、年明けの午前0時過ぎに、安楽山宮神社の境内で、同神社に古くから伝わる、剣舞の奉納が行われています。
今年は、露払の舞・十二人剣の舞が披露されました。一時期は、保存会の会員が少なくなり、剣舞の奉納ができませんでしたが、一昨年より、新しく会員に安楽小学校の保護者が参加・協力することで、復活することができました。
保存会会長の川野賢二さんは「これからも、長く伝統が続くよう子供達と一緒に剣舞の保存に取り組んで行きたいと思います」と話されていました。



しいたけ栽培の体験 伊崎田小

1月29日、伊崎田小学校の4・5・6年生の54人が、大隅地域振興局林務係の協力により、森林学習で、しいたけの栽培体験を行いました。
体験の前に「地球温暖化の原因物質の一つである二酸化炭素を吸収して酸素を作る」「森林が水を育んでいる」など、森林の大切さについて説明が行われました。
体験では、しいたけ栽培に取り組んでいる中川式司郎さんも特別講師として子どもたちに原木の穴あけや菌のコマ打ちなどを指導しました。
6年生の萩迫翔太さんは「体験活動は楽しかったです。しいたけがなるのが楽しみです。卒業しても見に来たいです」と話していました。

電動ドリルを使って原木に穴をあけました

志布志市環境少年団が植樹活動
1月24日、市環境学習少年団11人が有明町伊崎田霧岳にて植樹活動を行いました。
環境学習少年団は一年を通じ、環境を学び、様々な活動を行ってきた。特に水の大切さについて多く学んで来ました。
そこで今回、地下水涵養のために植樹を行うことになりました。様々な種類の苗木を30本植えて、それぞれのネームプレートを付けました。
参加した団員達は「将来、木が大きくなり緑が多くなることを祈っています。この活動が広がっていくと嬉しいです」と話していました。参加した皆さんお疲れ様でした。



植樹を行った環境少年団



ボランティアで清掃作業を行いました

志布志文化財愛護会が清掃作業

12月12日、志布志文化財愛護会(那加野久廣会長)がボランティアで大慈寺の清掃作業を行いました。
市内の会員35人が参加し志布志の歴史の中心でもある大慈寺をきれいに清掃しました。清掃後、石田住職による講演と大慈寺所蔵の文化財の説明がおこなわれました。
この文化財愛護会は、文化財に関する学習会や研修会を行い、志布志市の文化財の普及・啓発・保護の為に活動しておりあります。現在、会員数は216人です。
入会ご希望の方は、志布志市教育委員会生涯学習課文化財管理室(☎47211111・内線343)までお問い合わせください。



豊作の願いを込めて種を播く関係者

葉たばこ播種式
1月23日、松山たばこ育苗センターで、志布志市葉たばこ振興会の会員や関係者が出席して葉たばこの播種式が行われました。
早朝から会員・関係者は、種と土を混ぜ、ハウス内に敷き詰めた育苗箱に豊作の願いを込めて種を蒔きました。
振興会の森村和裕会長は「近年、たばこ生産においては台風や異常気象により思うような作柄ではなかったが、高品質な葉たばこの生産に取り組むので関係機関の協力をお願いしたい」と式の中であいさつをしました。
今年から市全域での共同育苗となり、会員32人で48・30畝の葉たばこの栽培を行っています。



ハモ宣伝隊が発足しました

志布志市ハモ宣伝隊が発足
1月22日、国民宿舎ボルベリアダグリでハモ宣伝隊が発足しました。志布志湾では昔からハモが水揚げされてきましたが、骨切りの技術がなく、関西へ送られていました。数年前から志布志漁協を中心に「もつとハモを地元で消費しよう」という地産地消の取り組みを行っています。が、まだそこまで普及していないのが現状です。

そこで、年1回開催される志布志漁協主催の「ハモ祭り」への出店をきっかけに、出店しているハモ料理を提供する業者らが語り合い「志布志市の特産品「ハモ」をより多くの人に知ってもらいたいため、自分たちが「ハモ宣伝隊」になり、協力して広く活動しよう」と、寄り合って話し合い、宣伝隊が誕生しました。

宣伝隊では「志布志はハモが水揚げされる町」ということを広く知ってもらおうことやハモ料理を広めること、市外の方に志布志にハモを食べに来てもらうこと、ハモを志布志で食べて、おみやげに買って帰ってもらうことを目的に活動を行います。

この日は、お互いが持ち寄った自慢の「ハモ料理」を試食しながら、調理方法や味付けについて意見交換を行いました。

なお、ハモ宣伝隊では次のとおりイベントを開催します。

- 3月1日(日)～5月10日(日)の期間、「ハモ料理フェア」を開催。
- 初日(3月1日)には、そのピーアールイベントをショッピングセンターアピアで行います。
- 最終日(5月10日)には、グラウンドフィナーレとして志布志漁協で「第3回ハモ祭り」が開催されます。

※「ハモ宣伝隊」は、趣旨に賛同する仲間を随時募集しています。興味のある方はタケダ(TEL4721841)までお問い合わせください。



多くのランナーが一本のタスキに思いを込めて一斉にスタートしました(一般の部)

志布志ジョギング大会

1月11日、志布志運動公園陸上競技場でジョギング大会が開催され、市内外から77チーム、385人が参加し健脚を競いました。

1区間2.72kmの運動公園周辺周回コースを5人のたすきリレーでつなぎ、合計13.6km(小学生は1.52kmの5区間)を走りました。

普段から走り込んでいるチームやレクリエーションを兼ねて参加したチーム等ありましたが、全てのチームが1本のタスキをつないでいけなくゴールすることができませんでした。

ジョギング大会の名物ともいえる申告タイム賞はUTOOFIELDが申告タイムと誤差11秒で優勝しました。

大会の結果については次のとおりです。



声援を受けて走る小学生

- 一般の部
 - 1位 尚志館高校3年生チーム 45分17秒
 - 2位 尚志館高校2年生チーム 46分19秒
 - 3位 尚志館高校1年生チーム 47分30秒
- 小学生男子の部(計7.6km)
 - 1位 寿北Aチーム 27分27秒
 - 2位 高山Jr陸上クラブAチーム 29分16秒
 - 3位 寿北Bチーム 29分34秒
- 小学生女子の部(計7.6km)
 - 1位 高山Jr陸上クラブDチーム 29分9秒
 - 2位 柏小運動サークルCチーム 32分07秒
 - 3位 曾於中央スポーツ少年団チーム 32分54秒
- 中学生男子の部
 - 1位 松山中陸上部Aチーム 45分19秒
 - 2位 大崎中学校チーム 49分35秒
 - 3位 高山中チーム 50分38秒
- 中学生女子の部
 - 1位 高山Jr陸上クラブチーム 55分27秒
 - 2位 大崎中学校チーム 58分26秒
 - 3位 松山中学校チーム 1時間2分11秒
- 申告タイム賞
 - 小学生誤差11秒 UTOOFIELD
 - 中学一般誤差20秒 大隅衛生ランナーズA



関係者が市役所に報告に来ました

食の祭典で高評価

12月4日、城山観光ホテルで開催された「そうしん食&アグリ・マツチングフェア2008」に市内からも数多くの出品が行われました。

これは、県内の安心・安全な食材の提供を行う生産者、食品加工業者等が魅力ある農水産物や自慢の加工品を一同に持ち寄り、商品の展示、試食PRと個別商談会を行うというもので、約100社が一堂に会しました。

1月20日、ハモの天ぷらで見事入賞した志布志漁業協同組合が市役所を訪れ、その報告を行いました。志布志市の食材が高く評価された大会となり今後の展開が大変期待されるフェアとなりました。



トラガニ料理に舌鼓を打つラッシャー板前さん

トラガニが全国放送で生中継

1月17日、午前8時から9時30分のテレビ朝日系列の旅情報番組「朝だー生です旅サラダ」の生中継コーナーで、志布志漁港からトラガニの情報が放送されました。

トラガニは生態についてはまだ謎も多く、水揚げされる量も非常に少ないため、貴重なカニとされています。

北崎水産加工の北崎和豊さんがトラガニについて説明をしたあと、トラガニを使った料理(塩蒸し、炊き込みご飯、味噌汁、甲羅焼き)を食べていただきました。

リポーターのラッシャー板前さんはトラガニの濃厚な味に舌鼓を打っていました。



各県の代表選手と競り合う田中選手

都道府県対抗駅伝で活躍

1月18日、広島県で開催された第14回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会に松山中学校3年生の田中君幸さんが出場しました。

田中さんは、同中の陸上部キャプテンとして、県内外の各大会で常に上位入賞するなどの活躍が認められ、鹿児島県の代表として大会に出場しました。

大会では、6区3kmを走り、鹿児島県チームに貢献しました。田中さんは「今回は悔しい思いをしましたが、全国大会に出場したことで刺激を受けました。高校生になったら県下一周駅伝にも出場したい」と話していました。

志布志市 暮らし LA LA SOLEIL

Vol27. 窪健一さん (60歳)
南日本くみあい飼料株式会社志布志工場勤務

環境写真集「ゴミの本・もつと生きたかったよ」でお馴染みの窪健一さん。彼が環境写真に取り組み始めたのは、平成7年8月の早朝、志布志湾の海岸に流れ着いた「黄色く錆びたタイヤホイール」を見つけたことがきっかけです。暗闇に浮かびあがった穴が大きく口を開けている様子が何を訴えているように夢中でシャッターを切ったといいます。そしてこの写真には「信じられない出来事」とタイトルが付けられ、九州二科展で特別賞を受賞しました。その後、誰もが視線をそらしがちな「ごみ」にレンズを向けるようになりまし。

「ごみの中の生き物(生命)やごみ捨て場にある花など「希望」も訴えるようになったといひます。写真撮影のほかに外來種(毒クモ等)問題にも取り組み生態系の調査や環境講演会の講師、メディアへの出演等、多忙な毎日を送っていますが、ごみの写真の撮影は「被写体(ごみ)がある限り続けていきたい」と力強く話す窪さんでした。



行政とは違った視点で環境問題について訴え続ける窪さん



窪さんの環境に対する取り組みは今後「エコ通信」で紹介しします。『ごみの本・もつと生きたかったよ』は図書館にもありますのでぜひ、ご覧ください。

Go!Go!志布志港

～国際物流拠点を目指して～

問い合わせ先 市役所港湾商工課 TEL 474-1111 (内線 286)



セミナーの様子

志布志港ポートセミナー(都城)を開催しました!

1月29日、都城市で、志布志港ポートセミナーを開催しました。これは、志布志港ポートセーラズ推進協議会(会長・伊藤祐一郎鹿児島県知事)と、志布志港湾振興協議会(会長・志布志市長)の主催で、大隅地域や都城周辺地域の皆さんに志布志港の利用をお願いする目的で開催され、製造業や貿易関係者など81社、172人の参加がありました。セミナーでは、カルビー株式会社九州カンパニーの石川芳執行役員が「志布志港利用によるカルビーの海外戦略」という内容で、特別に講演をされました。20年5月号でもお伝えしたとおり、カルビーは、志布志港を利用して製品を海外に輸出しています。また、カルビー製品の原料であるジャガイモを、さんぶらわあなどを使って全国各地から鹿児島工場まで運んでいます。石川執行役員は、「カルビーの海外戦略は、志布志港を利用してアジアをはじめとしたマーケットに進出することです。これは、県や市の積極的な誘致活動や官民協力したセーラズ活動に熱意を感じ、決断した。これからも、お互い協力しながら志布志港の利用を続けていきたい」と話されました。

市議会からも谷口議長をはじめ、15人の市議会議員や市内の有力企業も参加し、官民一体となった企業誘致活動になりました。また、情報交換会では、志布志市の企業誘致ブースを設け、志布志港に近い地理的優位性や、立地企業への優遇措置などを参加された企業の皆様にPRし、志布志市への企業立地を呼び掛けました。

新若浜地区 市民見学会を開催します!

いよいよ供用間近に迫った志布志港の「新若浜地区」の現場見学会を開催します!



- とき 3月22日(日) 10:00～12:00(終了予定)
- 場所: 志布志港新若浜地区 (9:30に志布志市営駐車場(アピア前)にお集まりいただいた後、専用バスでご案内します。)
- 費用 無料
- 申込時、次のことを確認します
 - 代表者の氏名 ●代表者を含めた人数
 - 代表者の電話番号(普段連絡がつくもの)
- 申込み方法 申込みは市役所港湾商工課までお願いします。(左記の申込み先まで)
- ※小雨決行(悪天候時は中止します)
- ※詳細については、市報しづし3月号及び市ホームページにてお知らせいたします。
- ※スケジュールは現時点のもので、変更の可能性があります。

申込み・問い合わせ先

県大隅地域振興局建設部志布志港支所 TEL 473-1651 (上津)
市役所港湾商工課 TEL 474-1111 (内線 286)
Eメール kouwansinkou@city.shibushi.lg.jp (申し込み専用)



門松輝海代表取締役

太久保酒造株式会社は、松山町尾野見の工業団地の中に事務所を置き、大崎町にある蔵元やすぐ近くにあるグループ企業の太南農場とともに焼酎造りを大きな柱に事業を展開しています。

また、同社の特徴は、焼酎ブームで大規模な酒蔵が多い中で、年間生産量が2千数百石と比較的小さな蔵で、現在も蒸留は全て常



商品の焼酎の数々

にこだわった風味豊かな焼酎を生み出しています。杜氏は、鹿児島で昔より実力共に鹿児島の酒「焼酎」を生み出した黒瀬杜氏の宿里氏を筆頭に若手の蔵人を育てているといいます。

「手作りにこだわり良い物を世に出し続けていきたい」と工場内では、焼酎のラベル貼りや袋詰め等も一つひとつ社員の手により行われています。

門松輝海代表取締役は「蔵が小さいため目が届くので品質を保ちやすいことが、良い焼酎を作り続けることに繋がっている」といいます。生産効率ばかりに目を向けられがちですが、ここでは焼酎造りに対して手間を省くことなく昔ながらの手法で製造しています。

そのため、若干価格が高い焼酎です。それだけの手間がかかっているので安売りはしていないのです。多くのファンがいるといいます。

また、業種的に秋から冬は多忙ですが、シルバー人材センターの手伝いももらう等、雇用について



手作りにこだわった焼酎づくり

も工夫をしています。職場には若い社員が多く、そのほとんどが、曾於地区内から通勤しています。近くに食堂や商店等が少ないため、ほとんどの社員が弁当持参で、食後は皆でウォーキングをするなどアットホームな職場で、楽しく仕事をしています。

今後とも既存の製品の質を高め、ここでしかない焼酎を作り続けていきます。

太久保酒造株式会社
●事業内容 焼酎製造業
●所在地 志布志市松山町尾野見 1319 番地 83
●従業員数 16人 (グループ全体で 25人)
●創立 平成2年 (前身は久保醸造)



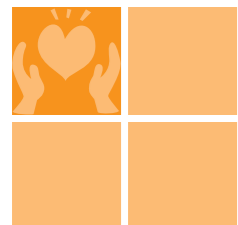
平成18年4月に完成した事務所・蔵置場

同社は、明治43年(1910年)創業の久保醸造を前身に、平成2年(1990年)に設立されました。きっかけは、当時、関連会社の中山信商店では年間1万トにもおよぶ膨大な量のさつまいもを地元焼酎メーカーへ出荷してしました。これを当時の社長が「小さな工場がいいから焼酎造りの原点に戻った、こだわりの製法」がめ仕込み”による本当の芋焼酎を作りた”という思いがあり設立されました。

そして、会社設立翌年の平成3年3月に念願のかめ仕込み本格焼酎「華奴」が発売され

女性支援相談室・フリーダイヤルをご利用ください

■相談室開設日：毎月第1・3水曜日午後1時～5時 ■開設場所：有明農村環境改善センター内
■フリーダイヤル (平日、8時30分～17時) ☎0120-786-054 (なやむ・おごじょ)
■問い合わせ先 企画政策課男女共同参画係 Tel 474-1111 (内線 250・255)



男女共同参画社会の実現を目指して Vol.35

男女がともに認め合い、いきいきと輝くまちをつくらう



志布志市農山漁村の男女共同参画社会推進

「男女共同参画社会」について聞いてみませんか?



出前講座受付中

地域(研修会)で「男女共同参画」について聞いてみようかなと思われたら出前講座をご利用ください! 自治会・PTA・老人クラブ・事業所等を対象とした出前講座を行っています。わかりやすくお話ししますので、お気軽にお申し込みください。

農山漁村の女性は、農林水産業を支える重要な担い手です。農山漁村における女性の地位・役割の向上、社会参画および経営参画など、男女共同参画社会を実現するため、毎年3月10日は「農山漁村女性の日」に定められています。3月上旬は農林漁業の作業が比較的少ない時期であり、また、古くから女性の自主的な活動が行われ、女性が学習や話し合いをするために適切な時期であることなどによるものです。

3月10日は「農山漁村女性の日」です

家族経営協定とは、家族農業経営は、経営と生活の境目が明確でなく、家族一人ひとりの役割や労働時間、労働報酬などの就業条件がいまいるなりがちです。家族経営協定とは、家族農業経営は、自由な意志に基づいて、経営の目標・利益の配分、移譲計画や生活上の諸事項について取り決め、文書で取り交わすことです。家族経営協定について、詳しくは農政課へお問い合わせください。

●経営参画
●家族経営協定締結の推進
●女性農業経営士の推奨
●女性認定農業者の育成
●女性認定農業者の育成
●女性認定農業者の育成
●女性認定農業者の育成

男女共同参画コラム Vol.11 上へ、横へ、そして再び。

女性を積極的に活用する企業が増えてきた「もつと女性」の力を積極的に活用したいのだが、どうしたらいいのかわからない。最近、そんな相談を企業の人事担当者から受ける機会が増えている。

背景には、男女問わず、能力の高い人材の活用が、企業業績向上には欠かせないという考え方の浸透があるが、加えて将来の労働力不足への懸念も現実味を帯びてきたようだ。

例えば、新卒採用の場面での変化は顕著だ。若年人口の減少に加えて新卒学生のフリーター化が進む中、企業は男女問わず優秀な学生の確保に躍起なのだ。

また営業職など、これまで女性が少なかった職域での活用や、優秀な女性が就業を継続できるような仕組みの整備、管理職登用のための研修や男性管理職の意識改革に関心を寄せる企業も目立つ。

同時に再雇用や再就職による活用も進んできた。就業意欲が低下している若年層よりも、子育て後の女性を活用したほうが企業メリットが大きいという考えからだ。こうした動きは、大手企業のものと思われがちだが、実は成長意欲の高い中小企業も積極的だ。遅れをとって競争力を落とすことのないよう、より多くの企業が取り組まれることを期待したい。また女性の側もこうした変化を見逃さず、より積極的なチャレンジをして成果をあげていくことが、社会の変革を後押しするだろう。

「とらば一ゆ」編集長 河野純子氏

※コラム出典:「男女共同参画の広報のために」(男女共同参画の広報啓発に関する研究所製作)

市長コラム 本田修一

希望

ダゴ祭りは、県内一早い春祭りといわれており、地域の方がダゴ花を作ったり、神舞を奉納する手作りの祭りです。今年も2月1日に開催され地域の方ばかりでなく市内外からも多くの方が訪れていました。

私は、元旦に市内各地の神社巡りをしました。田之浦山宮神社を訪れた際に、宮司さんとお話しをする機会に恵まれました。山宮神社は創建時には市内で一番高い「御在所岳」にあり、天智天皇が祀ってあったといわれています。

このお話を伺った時、志布志市の伝説のひとつに天智天皇がこの地を訪れたことがありますが、きっと御在所岳山頂で玉依姫が帰ってくるのを待たれていたのかと思うとロマンを感じずにはいられません。市内にはこのような伝説や史跡も数多くある中で、また歴史の風を感じるため散策を楽しんでみたいと思います。

しかし、ふと現実を目を向けると昨年の夏以降に起こったアメリカ発の世界同時不況で中小企業ばかりでなく大手企業さえも大変な状況になっています。このことは、市内の高校生の内定取り消しが多数あるなど、地方で暮らす私たち

にも影響が出始めていると実感しているところです。

その様な中で、1月20日にアメリカでオバマ大統領が誕生しました。その就任式には200万人のアメリカ国民が首都ワシントンに集まったといわれています。これは、新大統領に対する大きな期待の表れだと感じました。そして、その期待に応える様に彼は73兆円規模の緊急経済対策を打ち出しました。

人種偏見が根強く残るアメリカ合衆国で、黒人初の大統領が誕生したのは、金融危機に端を発した経済悪化に歯止めがかけられない中、オバマ氏が掲げた「変革」に人種、世代を超えた幅広い支持が集まったからだといえます。

そのオバマ氏は、就任式の前日が、尊敬するキング牧師の誕生を記念した祝日「マーティン・ルーサー・キング・デー」であったため、家族や側近とボランティア活動で教会の清掃活動を行いました。「大統領になったのは、ゴールではなく、出発であり、米国の再生には、米国民の協力が不可欠」との立場を示しています。

志布志市でも「共生・協働・自立のまちづくり」を推進しています。是非、己の為の欲求だけでなく「志」を高く掲げて、自分たちから出来ることは自分たちで行い、素敵な志あふれるまちを創りましょう。

まだまだ寒い日が続きます。元気に春を迎えられるよう寒いこの時期を乗り越えるポイントをご紹介します。

部屋の温度と湿度を適度に保ちましょう！

■適度な室温 18～20度
 ■適度な湿度 50～60%

風邪などを引き起こすウイルスは低温で乾燥した場所を好みます。たとえばインフルエンザウイルスは、湿度50%の環境では約10時間でほぼ全滅しますが、湿度35%以下だと1日たっても生存しているといわれています。

加湿をしない部屋は冬の湿度は20%程度になることもありま。加湿器を使う、洗濯物を室内に干す、ストーブなどはヤカンをかけて、2～3時間おきに窓を開けて換気をするなどしましょう。

冬の寒さは血管を収縮させて血圧を上げます。また、寒さだけでなく温度差も血管に大きな負担をかけます。温度差が大きいと血管の拡張と収縮が急激に行われるため、血圧が大きく変動して心臓や脳血管の病気を引き起こす心配があります。



寒いと血液の循環が悪くなり、手足や腰などが冷えやすくなるので、ゆっくりにお風呂に入ることをお勧めします。

38度～40度のぬるめのお湯に10分から15分程度ゆっくりつかると、全身が温まって血液の循環が良くなり疲労を回復させます。

ただし、血圧が高い時や降圧剤の内服直後、食事や運動の直後は控えましょう。また、脱衣室や浴室を温かくして温度差を少なくすること、入浴前後は水分補給をすることも大切です。なるべくお年寄りの方も風呂は避けましょう。

衣服

厚手のものを一枚より薄手のものを重ね着する方が保温に効果的です。軽くふっくらとしていて空気をため込むタイプのものをお勧めします。

寒い時期は筋肉の柔軟性が低下します。肉離れなどをおこす危険が高くなります。運動の前には準備運動を念入りに行い、体を十分に温めましょう。

運動後はストレッチやマッサージで体をほぐし、汗の処理や着替えを行い休憩して疲労回復につとめましょう。

また、寒い時は水分補給が少なかりがちですが、夏場と同じく、喉の渇きを感じる前に、こまめに補給することが大切です。水分補給は喉の保湿にもつながります。

運動時だけでなく、外出の際は道路の凍結に注意し転倒しないようにしましょう。

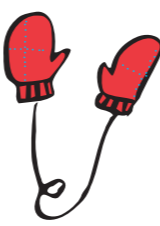
カゼやインフルエンザに用心

風邪やインフルエンザのウイルスは乾燥が大好き。湿度を保ち、外から帰ったら必ず、手洗いがいをしましょう。また、睡眠、栄養を十分にとりウイルスに負けない体を作りましょう。

1月に健康ふれあいプラザとやちくふれあいセンターで行った5歳児歯科検診で虫歯のなかった子どもたちです。



保健師 冬場の健康管理



す。暖かいところから寒いところへ移る時は深呼吸して血管の負担を軽減し、衣服を調整して保温しましょう。寒い夜間はトイレで発作を起こすことがありますので、上着を着て温かくするようにして用をたしましょう。

2月21日(土) 22日(日)

2月は生涯学習推進月間です！
 ～さあ始めよう！
 生きがづくり 仲間づくり～

平成20年度 志布志市生涯学習フェスティバル

■場所 志布志市文化会館

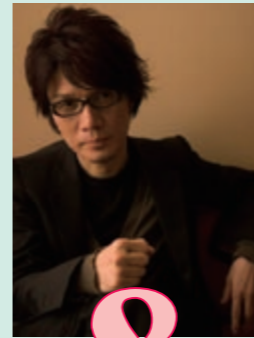
21日(土) 12:50～17:00 生涯学習推進大会	
12:50	オープニング
13:00	開会行事 教育功労者・花いっぱいコンクールなどの表彰
14:00	学習発表 小中学校学習発表・青少年体験発表など
15:20	生涯学習まちづくりトーク&ピアノライブ

「ありがとう篤姫 活かそう、姫の志」

NHK大河ドラマ『篤姫』音楽担当 作曲家 吉俣良氏

■プロフィール


映画やテレビのサウンドトラックを数多く手がけています。主な作品にはNHK朝の連続テレビ小説『こころ』『薔薇のない花屋』、『風のガーデン』、『Dr.コトー診療所』、『プライド』、映画『冷静と情熱のあいだ』等があります。



時代考証担当 鹿児島大学教授 原口泉氏

■プロフィール

「篤姫」の他、NHK大河ドラマ「翔ぶが如く」、「琉球の風」の時代考証も担当。鹿児島大学生涯学習教育研究センター所長、志布志創年市民大学学長。著書「龍馬を超えた男小松帯刀」『篤姫』などがあります。



16:55 閉会行事

22日(日) 9:30～16:50 グランドフィナーレ	
9:20	舞台発表(第1部)
10:00	開会行事・表彰
10:40	舞台発表(第2部)
12:00	昼食
12:50	舞台発表(第3部)
16:20	お楽しみ抽選会

展示発表・特設ブース等
 (ロビー・集会室・ふれあい広場等)

ふれあい体験	短時間での押し花作りや着付体験(はがき代100円が必要です)
各種バザー	有用品や手作りケーキ、花苗などが格安
昼食バザー	地女連のおふくろ亭が開店
作品展示	生涯学習講座の作品の数々を展示



子どもフェスティバル

子どもフェスタ 10:00～15:00	エコおもちゃづくり、バルーンアート おもちゃドクター(こわれたおもちゃをお医者さんになおしてもらおう。) かえっこバザール(いらぬおもちゃを持ってきて、他のおもちゃと交換しよう。) ゲームなど
おにぎりフェスタ 11:00～14:00	おにぎり作り体験・試食、給食パネル おにぎりロボット実演、くじなど こめぞうくんも来るよ!

つけもの名人コンクール
 ～世界にオンリーワンのあなただけの味を～
つけもの名人募集!

- 作品納入日 2月21日(土)
- 納品場所 生涯学習センター
- 審査日時 2月22日(日)11時から14時
- 審査方法 一般投票により決定します
- 問い合わせ先 志布志市生涯学習センター Tel 472-3050

*講演会等に関する問い合わせは志布志市生涯学習センター (Tel 472-3050) までお願いします。

図書館へ行こう！



★BOOKS
 ■休館日(休館日は本館及び各分館・移動図書館車の全てが休みになります)
 ○かみふうせん読み聞かせ会 14時～
 ○本館読み聞かせ会 14時～

休館日カレンダー(本館)						
February 2月						
日	月	火	水	木	金	土
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
March 3月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

今月のテーマ図書
 「大河ドラマ」



今月のテーマ図書
 「健康・風邪予防」



新刊案内

■ママの声、聞こえるよ 筒井 好美 著
 凜ちゃん、ママの声を覚えておいてー。がん手術で声を失っても「心の声」で子育てに励み、37歳の若さで亡くなった女性が遺した感涙の手記。テレビ番組で紹介され、反響を呼んだ手記を書籍化。

■金魚生活 楊逸 著
 中国の東北部、とあるレストランに勤める林玉玲は、店長から金魚の世話を頼まれる。あるとき、日本に嫁いだ娘の出産のために来日した玉玲は、日本人との再婚を勧められて……。日本と中国をめぐる感動の恋愛ストーリー。



先人たちが築いた歴史や文化を探索！
 楽しぶし

第十話

蓬原開田と馬場藤吉

合併する以前、有明町と言えば「開田の町」といわれていたことは、皆さんご承知のことと思います。
 有明町の野井倉と蓬原の広大なシラス台地は、先人たちの絶え間ない努力により、現在豊饒の大地となっています。

野井倉の台地は「野井倉甚兵衛」が中心となって「野井倉開田」を拓きました。
 菱田川を水源にして、三十四カ所のトンネルと長さ十三キロの導水路を造り、昭和二十四年六月五日、通水を迎えました。戦時中に工事が始まり、戦況の悪化による中断、終戦後も幾多の苦難を乗り越えて、野井倉甚兵衛が野井倉の大地に水をひこうと考えてから、およそ六十年の歳月を要したのです。

この野井倉の開田事業に先んじて行われたのが、蓬原の大地を対象にして開拓が行われた「蓬原開田」です。

この事業の取り組みは、最初は明治二十五年、都城の人である隈元宗正、松山篤実、熊本の人である川村競、江崎四郎の四人が発起人となり、野方村川添に取入口を設けて、水路工事に着手しました。

しかし、測量設計のミスのため工事を中止し、取入口を大鳥川の高牧へ変更して再開されたのです。
 工事は導水路が長く、地盤が固いなどの地理的条件に加えてトンネルの掘削技術の問題などで困難を極め、工事は捗りませんでした。
 そして、工事の資金難に悩み、前田正名氏を通じて京都の実業家大沢善助氏に援助を求めたのです。
 この援助を受けて、工事を再開。

図書館のステンドグラス

図書館の天井近くに8枚のステンドグラスがあります。
 この作品は地元出身の三坂基文さんが製作されたもので、作品名は「豊饒の海」です。
 「遠い昔から志布志の海がいろいろな思い出をもたらししてくれた。これからもそういう思いを託していきたい」との思いから製作されたものです。
 図書館においての際は是非ご覧ください。



図書館内にあるステンドグラス

毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」



昨年のブックマーケットの様子

2月21日(土)・22日(日)
 図書館まつり開催

- 2月21日(土) 午後 2時～ 読み聞かせ会(本館会議室)
- 2月22日(日) 午前10時～午後3時30分 ブックマーケット(本館正面玄関前広場)
- 読書感想文・感想画コンクールの特選作品及び手作り絵本を展示します。



お願い 図書館の本は、市民の大事な財産です。図書資料を紛失したり、破損等のないよう大切に利用しましょう！(最近ペットによる破損が多く見受けられますので注意してください)

- ※紛失したり、破損等があった場合は、必ず窓口にご相談ください。
- ※貸出を受けたときは、貸出冊数・貸出期限をご確認ください。
- ※貸出期限をお守りください。

■ 図書のごとは、図書館の窓口で、お気軽にご相談ください。



広がる蓬原開田

明治三十一年三月、水路が完成し宇都鼻に通水、約二〇町歩が開田されたのです。
 しかし、開田はされたものの、耕作上の技術の幼稚さや水不足、「赤びえ」と呼ばれる雑草のため一反当たりの収穫高は極めて低く、以後続けられた工事も捗らず、また隈元氏や川村氏の死去により、事業は停滞しました。
 この事業の停滞をどうにかしようとして立ち上がったのが「馬場藤吉」です。馬場氏は明治四十五年三月、「西志布志・大崎連合耕地整理組合」を結成し、組合長に就任しました。
 蓬原は、現在でも県内で優れた水田地帯になり、蓬原開田は野井倉開田よりも名前は知られていませんが、先んじて行われた開田の取り組みにより、開田事業の基礎がつけられ、野井倉開田も完成したといっても言い過ぎではないと思います。
 郷土の先人たちの、長年の宿願の果てに身を結んだこの開田事業は、幾千、幾万の人の血と汗の上に成り立っていることを、我々は忘れてはならないことではないでしょうか？

郵便はがき

お手数ですが
50円切手を
お貼りください

899-7492

●ご氏名
フリガナ
●年齢 歳 ●性別 男・女
●ペンネーム

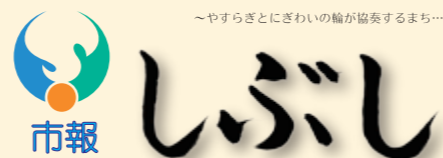
※記入のない場合、実名で掲載いたします

●ご住所 □□□ □□□□

●電話番号 () -

志布志市役所総務課
秘書広報係 行

(No.038/2009-2)



読者プレゼント



～やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち～
お便りをくださった方の中から抽選でひまわり券5枚と、益田製麺の「薩摩ラーメンこってり味3人前」を5人の方にプレゼントします。(発表は発送をもってかえさせていただきます)



夫婦円満が長生きの秘訣

あたや
元気やっど

いわお 岩夫さん(87歳) ミツエさん(87歳) 松山町新橋
岩夫さんは、妻のミツエさんが病気で倒れてから炊事や洗濯等をこなしています。「今はとても良い時代です」と話し、家事も電気水道が整備されているのでとても楽だといいます。
昼間は時間があると家庭菜園で季節の野菜を作ったり、花を育てたりしています。また、好きなテレビは歌謡番組で昔の歌謡曲を夫婦で聞きながら昔を懐かしんだりするそうです。
第二次世界大戦中は戦地に出向き海外で栄養失調のため瀕死のところを現地の方に助けられて命からがら帰国したそうです。当時は戦地から帰ってきた人が多くて、集落内でも連日結婚式が挙げられていたそうで、岩夫さんは現在の曾於市から婿入りしてきたといいます。若い頃は結婚前に妻のミツエさんが針仕事をして買った畑に、さつま芋や米を作ったり出稼ぎに行ったり、旧松山町役場で70歳になるまでガードマンの仕事をするなど一生懸命働きました。
去年は子どもたちに米寿のお祝いをしてもらったといいます。多くの孫やひ孫の成長を楽しみに、幸せな日常を感じながら夫婦仲良く暮らしています。

おかげさまで90余年。これからもどうぞよろしくお便り申し上げます。

読者プレゼント



なんと今回は、当社で人気上昇中の薩摩ラーメンこってり味3食入りを抽選で5名様にプレゼント!!

黒豚をベースに
鶏がら野菜も
一緒に煮込んだ
絶品の豚骨スープ。
鹿見島らーめんも
この味能くください。

益 ますだめん

men@masudamen.co.jp

大きくなあれ!



さく 朔空ちゃん(2歳) みどり保育所
父 正善さん 母 明希さん
アンパンマンが大好きで、曲に合わせて歌ったり踊ったりする息子は我が家のアイドルです。ウイナーやパン、リンゴ、バナナと何でも大好き! いっぱい食べて、いっぱい遊んで、体も心も大きくなってね。
(両親より)



やまと 大和ちゃん(4歳)
ほくと 北斗ちゃん(2歳) (志布志町帖)
父 健太郎さん 母 晴美さん

お兄ちゃんのごことが大好きな北斗、小さな身体でお兄ちゃんの後を追っかけて高い所から飛び降りたり、毎日元気一杯! やる気マンマンです。
いつもニコニコやさしいお兄ちゃん。幼稚園でマラソンを頑張ってます!!
お父さんも、お母さんも2人の笑顔が大好きです。これからも元気でスクスクと育ってほしいです。(両親より)

たかと 隆翔ちゃん(2歳) (有明町野井倉)
あいり 愛莉ちゃん(4か月)
父 忍さん 母 里沙さん

たかとは、言葉も覚えて、お話しが大好きです。あいりは、表情もできてニコニコとたくさん笑顔を見せてくれます。
これからも二人仲良く過ごし、大きく成長してくださいね♡♡ (両親より)



キラリ青春

内園修平さん(有明町蓬原) 19歳
勤務先: (株) サン・グリーン
趣味: フットサル 理想の異性: 気が利く人
休日の過ごし方: フットサルか親孝行。
今のお仕事はどうか: やりがいがあり、とても充実しています。
夢は: 温かい家庭作り。
志布志市に何を望みますか: 充実したスポーツ施設とレジャー施設
先輩から一言 (ひまわりFC・上津和哉さん)

最近チャンジャ(韓国の伝統的な保存食のひとつ)の味を覚えた火の玉ボーイ!! フットサルではチームの中心となりゲームを支配するが、試合以外では・・・。なんだかんだ言ってもほっとけない弟分です♪



2月号の題字を書いた宮内さん

今月号の市報しぶしのタイトル文字を書いた宮内さんは、剣道の道場と習字教室に通う文武両道な小学生です。将来の夢は「警察官になって地域の平和に貢献すること」。
字を書くのはあまり得意ではありませんが、今回の題字は結構うまく書くことができました。
野神小学校は先生は時々怖いけどみんな元気でとても楽しいところです。家庭では3人兄弟の末っ子で毎日を楽しんでいます。

今月の「題字」

小学校6年 駿志さん

お便り 市民のこえ

待ち遠しい市報

市報を毎月楽しく拝読させて頂きますが、1月号は特に市長さんの年頭のあいさつ。2008年を振り返って・・・と、どのページを見ても写真入りで、私は思わず「まこち、読んでがあつこちひつたまがい」と言いました。編集係の皆様、今年も愛読者のために頑張ってください。(志布志の御在所岳さん67歳女性)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも応募できます。)

お便り お待ちしております

市報しぶしを読んだ感想や今後取り上げて欲しい特集、志布志市に対するご意見等何でも好きなことを書いてください。(内容によっては一部修正して掲載する場合があります) 月末までに頂いたお便りが、その月のプレゼントの応募対象になります。それ以降の分は次月の応募対象となりますので、ご了承ください。

いただいた「お便り」は「市民のこえ」コーナーに掲載いたします。(お便りが多数の場合には担当にて選考のうえ掲載します) 個別の回答はいたしませんので、ご了承ください。

バリアフリーについて

昨年出産し、買い物や散歩などベビーカーで外出することが多くなりました。そこで、今まで気付かなかつた事に気付くようになりまし。それは「歩道」なのに歩きにくいことです。

小さな段差にもとても苦勞し、何度もかかえなくてはなりません。雑草が茂っていて道路を歩いた方がよい所もあります。車いすの方はもっと大変なのではないでしょうか。

ですが、ベビーカーを押して歩いていると、いろいろな方に話しかけられ、あいさつをするようになります。これからは、地球にも優しいし、歩いて外出しやすくなる志布志の「まち」になるよう願っています。(ふっぺさん35歳女性)

確かに、その立場にならないと見えてこないものも多いと思います。真のバリアフリーを目指して行政も一緒になって取り組んでいきたいと思っております。またお気付きの点などありましたらお便りをお願いします。皆様からのお便りで「ちょっとしたこと」が改善され、その積み重ねがより良い「まち」につながると思えます。

近いといっても

昨年読者プレゼントとして届いたもので、有効期限が極端に短いものがありました。市内の人にプレゼントするなら、最低でも一年の有効期限はあった方が良くと思います。

意外と、近くの観光施設でも「天気」「気力」「財政」「休日」がそろわなければ、なかなか行動に移すのにかかる日数を要すると思います。このあたりをこー考いたさればさらに応募のおたよりも増えると思えます。

サンポートしぶしアピアに去年まではレンタルビデオ店がありました。現在は閉店しています。ぜひ、またアピア内にレンタルビデオ店が開店してほしいと思えます。(機龍改さん43歳男性)

私たちが遠くの観光地に出向いたときに、近所の方は意外と「行ったことがない」という話を聞いたりします。読者プレゼントではそんな市内の「観光スポット」に行くきっかけになればと思っております。有効期限につきましては確かに「近い」というだけで何時でも行けるわけはありませんので、今後は検討したいと思えます。アピア内にビデオ店等が多数出店したらうれしいですね。

文芸

Haiiku poem
31 syllables
*Comit-Haiiku*2009.2

俳句 (ぎんなん句会)

歲月を妻と老いたり根深汁
雄鶏の声の鋭く初菫
書初や喜寿のふた文字にじみだす
湯婆に寝顔も丸くなりけり
琴の音に花びらゆるぶ寒牡丹
夕暮れていよよ風波む寒北斗

河野 通人
富山 達次
米澤 二郎
森下 純吐
富山 茂子
和田 洋文



2月1日、田之浦山宮神社のダゴ祭りのダゴ花取り

さつま狂句 (有明さつま狂句同好会)

遅せ結婚翁婆も孫が待つ長ごし
危ね婆後でも目をば付くごちゃつ
蛇山かふるさと祭い銀座ぜなつ
鈍り仕事ち干支は牛じゃち擲掬られつ

丸目南兵衛
野崎 満夫
畑山 敏昭
宮原 照見

短歌 (はなさい短歌会)

ヒヤシンス汝を生みしは気紛れな蒸留水とガラスの器
飛び起きて窓越しに仰ぐ初日の出どうか今年も達者な年を
不景気の風を気にする我もまた十日戌の鳥居をくぐる
映像の帰省ラッシュの高速道 不況無縁の光の蛇行
百年に一度の不況にみまわられて荒んだ心皆で癒そう
夕陽のしずかなる紅 方がたへ草生にあそぶ小鳥の無心
キビタキとオオルリの啼く楽園を初夢に見て歳を占う
雪雲のかなたにひとすじ光見ゆ今年・この先良かれと祈る

俳句 (左右句会)

初日の出寝床の中より手を合わせ
まほろばの風に色ある柚子の里
捨案山子人間も一緒よ介護室
年新た万年青の前に座し
寒そうな手にお手玉のせてやる
一枚の賀状にこもる髪があり
茜雲は沈む夕陽の贈りもの
新年へハードル越えて来た不況

短歌 (松山南船短歌会)

此の頃は涙が少なくなつたみたい近づく七年忌の夫が見てゐる
ホスピスにベッドの友は明るくて「癌で良かった」と浄土を語る
二十年手塩にかけし君子蘭わが病みたれば軒下に枯る
五十回忌舅の法事いとなまれ詣でるみ堂に在りし日浮かぶ
三本の苗を求めて子から子へ四季秋の小花に蝶の戯る
無花果の一つ二つと熟れ初むを甘さにさそわれアリも寄り来る
硫黄島訪ね来る客を酔わせる花の誘惑ハイビスカスの赫

もうすぐ春、大きな梅の木に花が咲きました (安楽)



畑山 美佐子
前原 恭
永田ミツエ
山口 良子
隈元 チエ
野口 順子
石橋 道子

冬の風物詩鬼火焚き



悪徳商法の被害にあってしまった

●訪問販売

病気が治ります。歩けるようになります。などと説明を受け高額な布団、電気治療器、健康食品などの購入契約をしてしまった。

●催眠商法

特設会場に無料の景品をもらいにいったら販売員の上手な会話術で盛り上がり興奮状態のまま高額な商品を購入してしまった。(通称ハイハイ学校と呼ばれるものです。)



●点検商法

住宅床下、耐震強度、ボイラー、などの無料点検を装い訪問されたが非常に不安になる言葉を並べられ必要のない工事の契約をしてしまった。または、工事をされて代金を払ってしまった。

●開運商法

名前と生年月日から占いを受けたが、このままでは本人や家族が病気になる。または現在の病気を治すためなどと言われ高額な印鑑やつば、数珠などを買ってしまった。

●送り付け商法

注文した覚えのない商品がいきなり送りつけられ請求書が同封されていた。

●内職商法

簡単な仕事で高収入が得られるというパンフレットをみて業者に連絡したら仕事に必要であるからと説明され振り込みを指示された。または振り込んでしまった。

ひとりで悩んでいませんか？

借金のトラブル

- カード、クレジット、キャッシングなどの複数の債務を抱え返済に困っている。
- ヤミ金からの違法な高金利で融資を受け返済できない。
- 簡単に融資を受けられるという広告で連絡をとったら融資に必要と逆に振り込みを指示された。または、振り込んでしまった。



これらのほかにも、架空請求詐欺、還付金詐欺、地デジ詐欺、定額給付金詐欺
パソコン、携帯電話でのワンクリック詐欺、敷金トラブル、新聞契約トラブルなど
思い当たることはありませんか？
悩みをひとりで抱え込まずに、ご相談下さい。

問い合わせ先

志布志市役所本庁 (有明) 港湾商工課商工振興係 TEL 474-1111 (内線 284)
志布志支所 地域振興課地域振興係 TEL 472-1111 (内線 354)
松山支所 地域振興課地域振興係 TEL 487-2111 (内線 321)

うがごえ おおしんがわらわら
申し訳ありません。このコーナーはインターネット版ではご覧になれません。

おくやみ
「冥福をお祈りします」



市の人口 12月31日現在

人口	34,754人	(△6)
男	16,345人	(△6)
女	18,409人	(0)
転入	78人	転出 65人
出生	33人	死亡 52人
世帯数	15,665戸	(△3)

志布志港 平成20年11月分

資料 鹿児島税関支署

①入港隻数	48隻
(日本0、外国48)	
②輸出	5億15百万円
③輸入	101億43百万円

交通安全協会からのお知らせ

日照時間の短い冬は夜間の道路横断中の死亡事故が多発しています。
交通安全協会ではタスキ型夜光反射材の着用を推進しています。
このタスキ型夜光反射材を当協会事務所及び市役所本庁各支所に準備いたしました。
希望される方は当協会事務所若しくは本庁総務課、各支所地域振興課窓口までお越しください。数に限りがございます。



■問い合わせ先 交通安全協会 TEL 472-4507

畑かん散水器具が約2割の負担で設置できます！

～期限迫る！申し込みはお早めに～

畑かんの県営事業は曾於東部地区（松山町、志布志町）が平成23年度、曾於南部地区（有明町）が平成24年度（一部は平成25、26年度）まで実施する計画です。この県営事業実施期間中であれば、受益農家の方は約2割の負担で散水器具を設置することができます。

また、給水栓がまだ設置されていないという方はいらっしゃいませんか？県営事業では、給水栓の設置には自己負担はありませんので、給水栓設置のご希望がある方は早めにご連絡ください。

県営事業が完了すると補助が無くなり、全額自己負担での設置になります。

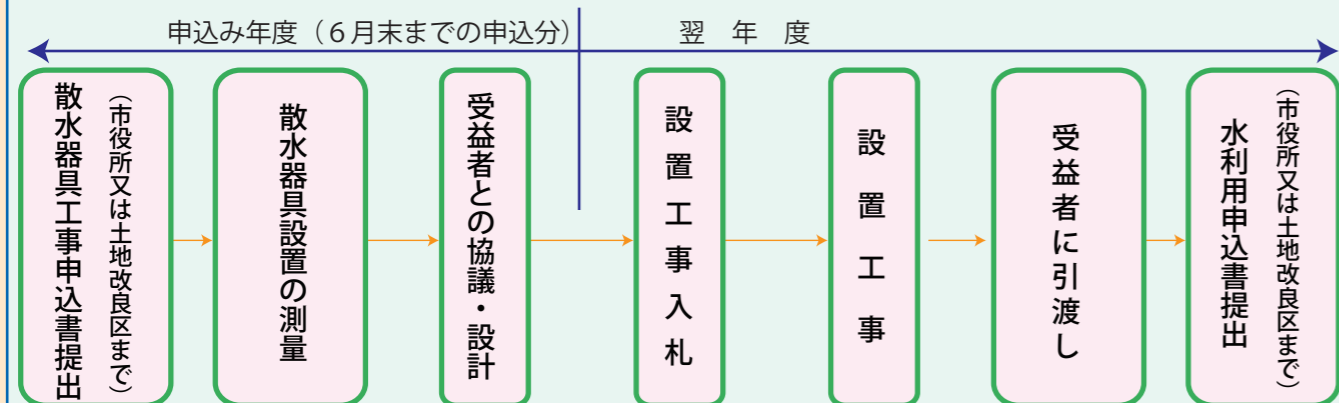
期限直前に申し込みをされますと、整備されるのにある程度の時間が必要であることや、予算が不足する事態も想定されますので、お早めに市役所農政課畑かん推進室、松山支所産業振興室、志布志支所産業振興室又は下記の土地改良区までお申し込みください。

地区	申込期限	土地改良区名	住所・連絡先
曾於東部 (松山町、志布志町)	平成23年3月末	曾於東部 土地改良区	曾於市末吉町二之方1980 (曾於市役所耕地課内) Tel 0986-76-7964
曾於南部 (有明町)	野神、山重、原田、蓬原の一部	曾於南部 土地改良区	大崎町野方6482-7 (松ヶ鼻ファーム横) Tel 099-471-0171
	伊崎田、野井倉、蓬原の一部		
	原田の一部		

※（注）散水器具の種類によっては、補助対象とならない場合があります。

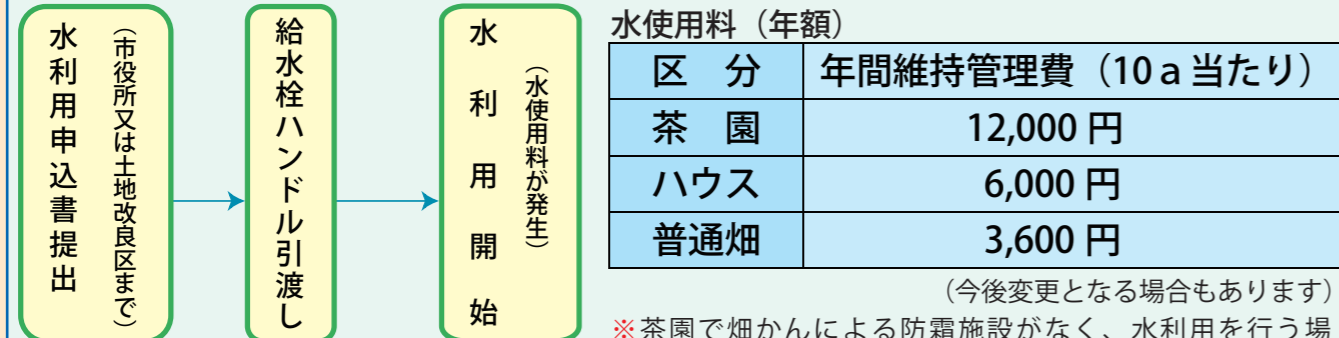
散水器具の設置工事から水利用について

■散水器具の設置工事申込みからの流れは次のようになります。



※土地の条件等により、申込み年度に設計できない場合があります。

■水利用申込みからの流れは次のようになります。



水使用料（年額）	
区分	年間維持管理費（10aあたり）
茶園	12,000円
ハウス	6,000円
普通畑	3,600円

（今後変更となる場合もあります）

※茶園で畑かんによる防霜施設がなく、水利用を行う場合は普通畑の水使用料となります。

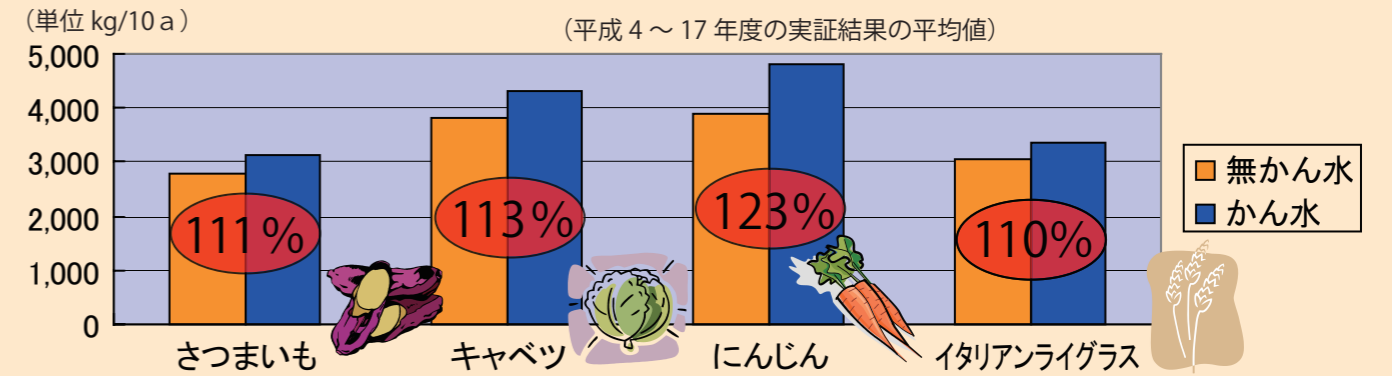
畑かん用水を使って経営の安定につなげよう！

～水利用による増収・品質向上を実証しています～

は種や植え付け時にかん水すると発芽や活着が良くなり、適期にかん水を行うことで、収量や品質が向上しますが、下記実証結果で明らかになっています。

また、天候に左右されない計画的な作付けが可能となり、農業経営の安定が図られます。

主要作物のかん水による増収効果



この畑かんの活用により市の農業振興を図るため、「志布志市畑かんが営農ビジョン」を平成20年3月に策定し、その中で露地野菜はさつまいもの後作の導入を基本として、だいこんやキャベツ、にんじん、かぼちゃなどを重点品目として推進し、施設野菜の中心品目であるピーマンやいちご、メロンについては、産地拡大を目指していきます。

畑かん散水器具には、次のように様々な種類があります

茶防霜スプリンクラー	スプリンクラー	噴射ホース	レインガン
概算農家負担額 142,000円程度/10a (総額約70万円)	概算農家負担額 47,000円程度/10a (総額約23万円)	概算農家負担額 29,000円程度/10a (総額約14万円)	概算農家負担額 47,000円程度/10a (総額約23万円)

※農家負担額は器具の形式や価格変動、畑の形状等により異なりますので、ご了承ください。
(金額は平成20年10月現在)

※このほかにも、様々なタイプのものがありますのでご相談ください。

問い合わせ先

市役所農政課畑かん推進室	Tel 099-474-1111 (内線 431)	県畑かんセンター	Tel 099-482-2547
松山支所産業振興室	Tel 099-487-2111 (内線 235)	曾於東部土地改良区	Tel 0986-76-7964
志布志支所産業振興室	Tel 099-472-1111 (内線 411)	曾於南部土地改良区	Tel 099-471-0171

ストップ滞納

■問い合わせ先 本庁税務課滞納整理係 Tel. 474-1111 (内線 152)

タイヤロック(車輪止め)装置を導入しました



タイヤロック、タイヤに直接取り付けることにより、軽自動車やバイクなど運行ができないようにする装置です。(上の写真のとおり) この装置の導入を含め、今後も納税交渉、差押を含め、各種財産についての厳格な滞納処分など、更なる公平・適正な徴収対策を図ってまいります。

～税まめ知識シリーズ①～ 『滞納整理(たいのうせいり)』

「滞納整理」とは、滞納者との納税の面接や交渉、質問、検査のほか、差押(さしおさえ)、換価(かんか)などの滞納処分の執行や私債権との調整等に関する仕事を総称して用いられる用語で、法律専門的な事務ともいえるものです。

催告書や差押予告書の発送、タイヤロックなども「滞納整理」の一つといえます。

滞納があった場合には、税務職員は法律による滞納処分の手続きにより、税債権を「自力執行権」という権限に基づき、強制的に差押や徴収することが出来ます。

■差押って?・・・滞納者の財産を換価できる状態におく強制的な処分をいいます。

原則として督促状を送付した日から起算して10日を経過しても、その督促にかかる税金が完納されないときに、その滞納者の財産について法律又は事実上の処分を禁止し、その財産を換価できる状態におく強制的な処分のことをいいます。なお、不動産については、保全のため差押える場合もあります。(不動産や給与をはじめ、預貯金、有価証券、賃借料、売掛金、自動車、貴金属品なども差押が可能です)

■換価って?・・・差押えた財産を換金する手続きのことを総称していいます。

不動産や動産などは、公売することで金銭に換えます。ちなみに、税務署や市役所などは「公売」、裁判所は「競売」というように区別して用いられているようです。(「公売」は最近、インターネットオークションが多いようです)

■自力執行権って?・・・税務職員に与えられている、滞納者本人の財産を強制的に差押、換価して税債権に充てることができる権利のことをいいます。

私債権が債務不履行となった場合、私債権者は裁判所などに申立てを行い強制取立を必要としますが、税務職員には滞納があった場合、税の重要性及び特殊性の観点から強制的に滞納処分が執行できる権限が与えられています。

※あくまでも、これらのことは納税意識の低い滞納者へのみ行う処分であり、納税相談により納付誓約や分納をされている方は除きます。



■問い合わせ先 志布志市役所税務課 Tel. 474-1111 (内線 142、143、147、148)

自治会
加入の
皆様!

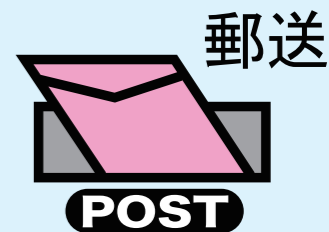
市税等納付書の送付方法が変わります

～平成21年4月から納付書等の送付が郵送に変わります～

郵便法及び民間事業者による信書(特定の受取人に対する文書)の送達に関する法律の規定によりまして、**市税等の納付書を個人発送することになりました。**これまでの納付書等の送付方法とは異なりますのでご注意ください。

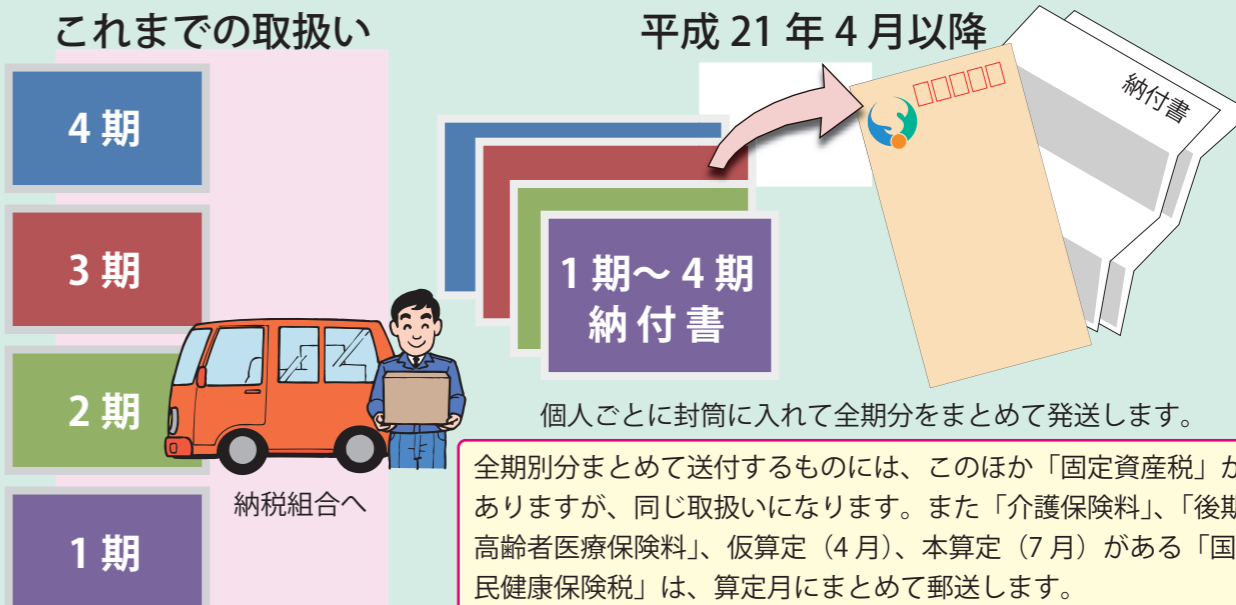
市税等納付書の発送、納付の基本的な考え

直接納税義務者(個人)へと発送方法が変わります。これまで納税組合で集金していただいていた市税等は、原則、自主納付(個人ごと)へ移行することになります。



全期別分をまとめて送付します

納税組合長を通じて納税月ごとに発送(直接送付を除き)してありました納付書は、全期分をまとめて送付します。例えば「市県民税」では、6月、8月、10月、12月に発送してありましたが、6月にまとめて全4期分を郵送します。



個人ごとに封筒に入れて全期分をまとめて発送します。

全期別分まとめて送付するものには、このほか「固定資産税」がありますが、同じ取扱いになります。また「介護保険料」、「後期高齢者医療保険料」、仮算定(4月)、本算定(7月)がある「国民健康保険税」は、算定月にまとめて郵送します。

■1年分まとめて納税はできます

固定資産税、市県民税の全期分の納税はこれまでどおりできます。ただし、全期前納分の納付書は今回から使用できなくなります。1年分まとめて納税される場合は、各月分の納付書(4枚の納付書)でお支払いいただくことになります。

■納税組合(自治会)で集金することは?

これまでどおり納税組合で集金を行っていただくことについては問題ありませんが、紛失等集金に対する保険の適用はありません(従来どおりの取扱いと変わりありません)。

安心・確実・便利な口座振替をご利用ください

市では、口座振替を推進しております。この機会に安心・確実・便利な口座振替をご利用ください。ご希望がありましたら納税組合(自治会)単位で口座振替の手続き等について説明に伺います。

今月の納税

納付期限 3月2日(月) 口座振替日 2月25日(水)
 口座振替をされる方は、口座振替日の前日までに残高確認をお願いします。

国民健康保険税(10期) 介護保険料(10期) 後期高齢者医療保険料(10期)

駅上地区 土地分譲募集中!

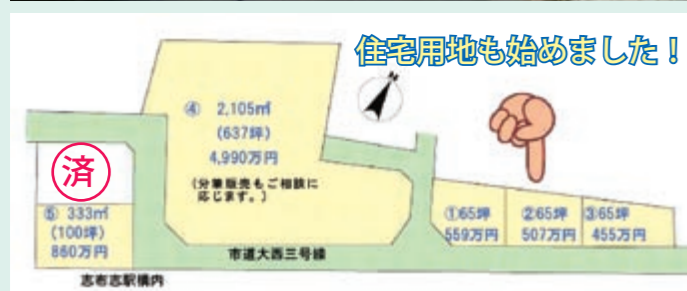
募集期間 随時受付中

坪当価格 70,000円～90,000円

分譲価格 図面参照



価格見直し!



分譲要件

- 1 自らの事務所・店舗等を建築しようとするもの(①～③の区画は専用住宅も可能)
- 2 申し込みは原則として一人一区画
- 3 その他の契約条件を確実に履行できるもの

分譲地概要

- 総区画数 6区画 ● 販売区画数 5区画
- 所在地 志布志町志布志二丁目 2431番 2(代表)
- 地目 鉄道用地 ● 用途地域 第二種住居地域
- 指定建ぺい率 60% ● 指定容積率 200%
- 設備 上水道有り(要メータ負担金、区画③は無し)
- 道路 市道幅員6m(一部4m)
- 面積 区画図のとおり ● 備考 香月小まで0.9km 市役所志布志支所まで0.8km

問い合わせ先

志布志市土地開発公社(売主)
 志布志市有明町野井倉 1756番地
 志布志市役所 別館2階
 Tel. 099-474-2452

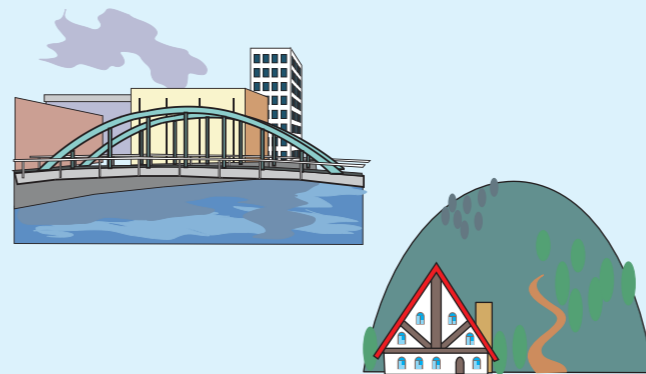
平成21年度の評価替えから 固定資産税の土地評価の方法が一部変わります!

市報しぶし1月号でお伝えしましたとおり、平成21年度は固定資産税の評価替えの年となっております。

平成21年度の評価替えに合わせて、土地の評価計算方法に路線価方式(市街地宅地評価法)を採用している地区を中心に、合併前の旧町間で異なっていた土地の評価方法を統一し、志布志市として評価の均衡化、適正化、公平化を図ることを目的として、評価方法の統一、評価基準の一元化を実施することとなりました。

1 評価替えについて

固定資産税の評価替えとは、土地と家屋について、3年ごとに評価額を見直す制度です。本来であれば毎年度評価替えを行い、その結果をもとに課税を行うことが理想といえますが、膨大な量の土地、家屋について毎年度評価を見直すことは、実務的には事実上不可能であることや、課税事務の簡素化を図り徴税コストを最小に抑える必要もあることから、土地と家屋については原則として3年間評価額を据え置く制度、言い換えれば、3年毎に評価額を見直す制度がとられています。



3 宅地等介在農地の評価について

宅地等介在農地とは、農地法の規定により、宅地等への転用許可を受けた農地のことをいいます。農地法の許可を受けてから、造成が始まるまでの間を宅地等介在農地として評価します。転用許可後の農地は外見上農地としての形態をとどめていても、実質的には宅地等としての潜在的価値を有していることから、付近の宅地と均衡を図る必要があるために、宅地等介在農地として評価します。転用目的を確認のうえ宅地に準じた評価となるため、価格水準が大きく見直される場合があります。

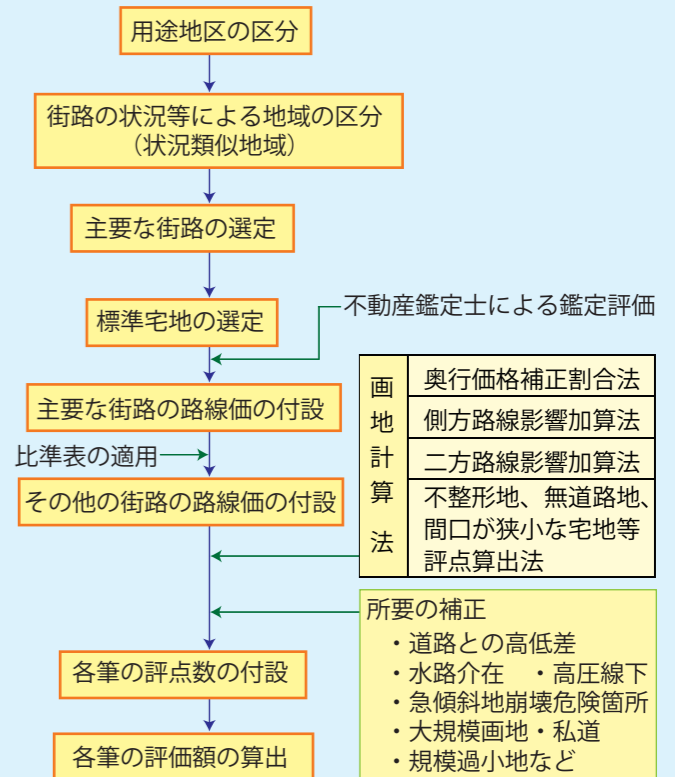
今回評価方法の統一を行うことにより一部の方では、税額が上昇する場合がありますが、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

4 路線価方式の地区拡大について

旧志布志町の都市計画区域を中心とする地区に続き、曲瀬・高吉・平和・馬見ヶ塚・西弓場ヶ尾・東弓場ヶ尾・西横尾下・上田屋敷地区の一部の土地評価についても路線価方式(市街地宅地評価法)が採用されます。

路線価方式を採用することにより、それぞれの土地について、道路状況、間口、奥行、形状等が価格に及ぼす影響を画地計算法により適切に評価に反映させることが可能となり、土地評価の精度が高まります。

路線価方式の主な評価手順



2 評価方法の統一及び評価基準の一元化について

地目認定及び評価方法に関し、統一した市の基準を作成し、それに基づいて評価を実施します。特に、雑種地については、道路法面のような土地から、公益事業用地としての鉄塔敷、半造成の資材置場、限りなく宅地に近い駐車場に到るまで、利用形態が様々であることから、現況調査により利用現況を確認したうえで、付近の土地(宅地等)の価格に造成費相当分を考慮した評価割合を乗じて、宅地に比準した評価を行います。

$$\text{付近の宅地等価格} \times \text{評価割合} 10\%(\text{私道等}) \sim 70\%(\text{駐車場等}) = \text{宅地比準雑種地の評価額}$$

開発行為等によって造成された住宅団地内の土地は、長期間にわたって畑として耕作されていても、課税地目を宅地として認定し、宅地評価を行います。

これは、団地内に住宅の敷地として利用されている区画がある場合は、これらの周囲の土地との評価の均衡を図る必要があること、既に道路、電気、水道、排水等の設備も完備されており、宅地としての熟成度が高いことからみても、近い将来において宅地として利用される可能性を有し、宅地としての利用に至る前段階の暫定的・経過的使用状況にあるからです。

従いまして、一見荒地の様に見える土地でも、草刈機等で手入れをすれば、容易に宅地に復元し得るような状況の土地については、課税地目を原野・雑種地とはせず、宅地として認定し、宅地評価を行います。

■問い合わせ先 本庁税務課 固定資産税係 電話 474-1111 (内線 154・155・156)

年金情報

市役所 474-1111 (内116)
 志布志支所 472-1111 (内223)
 松山支所 487-2111 (内224)

■ Pension information

サギに注意!

「ねんきん特別便」の回答がないことにより、現在、受給している年金が停止されることはありません。被害に遭われた方の例です。区役所の職員を名乗る者がご自宅に訪問。「ねんきん特別便」の回答が来ないないので、6万539円を支払わなければ、年金が停止になる」と言われ、現金を支払った。後日、社会保険事務所に確認したところ、詐欺にあったことに気がついたというものです。

このような不審な訪問者や電話等がありましたら、その場で対応せず、最寄りの市役所年金係又は鹿屋社会保険事務所(TEL 0994-4215121)へお問い合わせください。



ちょっとしたお得... 付加年金のご案内!

- 第1号被保険者・任意加入被保険者が定額保険料に付加保険料をプラスして納付すると、老齢基礎年金に付加年金が上乗せされます。
- 付加年金保険料 月額 400円
 - 付加年金の受給額(年額) 200円×付加保険料納付月数
- 例えば、付加保険料を10年間納付した場合
- 付加保険料 ↓ 400円×10年 (120月) = 4万8000円
 - 付加年金額(年額) ↓ 200円×10年 (120月) = 2万4000円
- 付加年金を2年間受給すると納付した付加保険料総額と同額となります。
- ※ 右記の付加年金額は、65歳から受給した場合の年金額です。
 - 付加年金は任意加入です
- お申込は、お住まいの市町村役場の国民年金担当窓口まで。
- ※ 付加年金は、老齢基礎年金と合わせて受給できる終身年金です。
 - ※ 付加年金は定額のため、物価スライド(増額・減額)はありません。
 - ※ 国民年金基金に加入中の方は、付加年金に加入することはできません。
 - ※ 付加保険料は、納付期限を過ぎると納付できません。納付期限は翌月末日(休日・祝日の場合は翌営業日です)。

志布志市緊急経済・雇用対策



志布志市緊急経済・雇用対策会議を設置

志布志市では、平成21年1月19日付けで、市長を対策委員長とする志布志市緊急経済・雇用対策会議を設置しました。

市議会も平成20年12月25日付けで、「緊急経済・雇用対策を求め、経済対策と雇用対策を積極的に取り組んでまいります。」

市民の皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。

近般の急激な景気の後退及び雇用への影響等に係る市の対策について、雇用対策や企業支援の措置などを検討し、地域経済及び市民生活の安定が図られるよう、適時適切な対策を講じるために志布志市緊急経済・雇用対策会議を設置しました。

住民票や戸籍謄本等の請求時には本人確認書類の提示が必要です



■問い合わせ先 本庁市民環境課 市民係 Tel. 474-1111 (内線 115)
志布志支所市民係 Tel. 472-1111 (内線 221) 松山支所市民係 Tel. 487-2111 (内線 224)

住民基本台帳法や戸籍法の改正により、平成20年5月1日から、住民票、戸籍の附票、戸籍謄本等の交付申請のときに、窓口に来られた人の本人確認をすることとなりました。

これは、虚偽の届け出や各種証明書の不正な請求を防止するために、窓口で本人確認を行うこととなったものです。郵送による請求についても、本人確認書類の写しを同封し、返送先は現住所とすることとなっています。

窓口等をご利用になる皆さんには、ご負担をおかけすることになりますが、なりすまし等の防止のため、ご協力をお願いします。

本人を確認するための書類には、次のようなものがあります。

- 一つ提示すればよいもの
(官公署が発行した顔写真が貼付された証明書)
- ・運転免許証 ・住民基本台帳カード (顔写真付き)
 - ・パスポート
 - ・船員手帳 ・外国人登録証明書 ・小型船舶操縦免許証
 - ・電気工事士免状 ・身体障害者手帳 などです。
- 複数の書類の提示が必要なもの
(①と②のうち1点ずつ、又は①のうち2点を提示することが必要です。)
- ① 住民基本台帳カード (顔写真なし)
 - ② 健康保険の被保険者証・介護保険被保険者証
 - ③ 国民年金手帳・各種年金証書 など
- ② 学生証 (写真付き) ・法人が発行した身分証明書 (写真付き) など

■写真付き住民基本台帳カードについて
写真付き住基カードは、住民登録している市町村に申請することにより発行されますが、公的身分証明書としての活用やインターネットで本人であることを証明する電子証明書を記録することができます。(所得税の電子確定申告等に活用できます。)

運転免許証などと同様に公的身分証明書として活用できますので、運転免許証を返納されたりして公的身分証明書がなくなった高齢者の方等には便利です。写真付き住民基本台帳カードの有効期限は10年となっています。

公的な証明書として、次のような活用例があります。

- 役所窓口での住民票、戸籍、税務関係の届出、請求のとき
- パスポートの発行のとき
- 郵便貯金、銀行口座の新規開設のとき

住基カード発行申請は、ご本人が窓口におこしください。手続きには、印鑑、官公署が発行した顔写真付きの証明書が必要です。

運転免許証などの公的身分証明書がない方は郵送で本人確認を行うこととなりますので、申請から発行までに数日かかり、申請当日には発行できませんので、必要な日に申請するのではなく、数日前には申請してください。

なお、顔写真付きの公的身分証明書がある方は申請当日に発行できますが、窓口で写真を撮るなど時間が必要ですので、時間に余裕をもっておいでください。手数料は500円です。

なお、電子証明書まで申請される場合、500円が追加されます。

本庁・支所に相談窓口を設置

雇用や景気対策についての相談窓口を開設いたしました。雇用・住宅・納税・福祉・教育・利子助成等どうぞお気軽に問い合わせください。

■相談窓口

- 市役所本庁2階 港湾商工課
Tel. 474-1111 (内線 282)
- 志布志支所3階 地域振興課
Tel. 472-1111 (内線 350)
- 松山支所1階 地域振興課
Tel. 487-2111 (内線 211)

緊急雇用対策として、志布志市臨時職員を募集します

- ① 雇用期間 平成21年4月から最長3か月
- ② 募集人員 20人
- ③ 対象 志布志市在住で、平成20年4月以降失業された方

■問い合わせ先 市役所総務課
Tel. 474-1111 (内線 212)

21年度緊急経済対策事業について

志布志市では、21年度緊急経済対策事業の実施(市単独事業)を検討しています。

■雇用対策事業
市民の皆さんを対象として、直接雇用につながる緊急経済対策事業を実施することを検討して、現在予算編成を行っています。

現在の検討案としては、市道・農道等の維持管理作業や新規事業に伴う雇用を検討しています。

■臨時職員・パートタイマー・作業員・調査員等の募集については、事業内容が確定した段階で市ホームページ等でお知らせいたします。

■経済対策事業案

- ① 消費拡大を図るため、市内で使用できる地域振興券を発行することを検討しています。
- ② プレミアム付商品券の発行 市が1割の割り増し分を負担したプレミアム商品券の発行を検討しています。

～市体育指導委員主催～ ミニバレーボール大会を開催します

- 日時 3月8日(日) 9時30分開会式 10時開始
 - 場所 志布志運動公園体育館
 - 参加資格 健康であればだれでも参加できます。
 - チーム編成 1チーム8人(うち補欠2人)6人制で行います。
 - 参加申込み 申込用紙に参加料を添えて申し込んでください。
 - 参加料 1チーム 1000円
 - 申込期間 2月20日(金)まで
 - その他 当日の参加申込みはできません。
- ※大会運営上、参加チームは先着順、20チームまでとします。
- 申込み先・問い合わせ先
- 市教育委員会(志布志支所内)生涯学習課 生涯スポーツ係
Tel. 472-1111 (内線 331) Fax473-1880
 - 有明教育分室 Tel. 474-1111 (内線 261) Fax474-1375
 - 松山教育分室 Tel. 487-2111 (内線 261) Fax487-2593

高い医療費みんなを助け合い国保の心

■平成20年11月分療養給付費等の状況です。

一 般	201,193,907円
退 職	13,630,670円
後期高齢者支援金	42,950,000円
介護納付金	17,955,000円
合 計	275,729,577円
国保1人あたり平均	23,016円

この金額は、国民健康保険に加入している皆さんが医療機関等で診療したものに對し、市(国保)が支払った医療費です。

■負担内訳です。(一般分)

医療費総額	274,903,828円
市国保負担	201,193,907円
療養給付費	201,193,907円
高額療養費	22,917,352円
他法負担	7,853,882円
本人負担	42,938,687円

医療費総額の約84.4%を市(国保)が負担しています。

平成21年度志布志市奨学生の募集について

市教育委員会では平成21年度の高等学校・専門学校・短期大学・大学・海外留学生を対象に、次のとおり奨学生を募集します。

- 対象者
 - 高校生
 - 大学生・短期大学生及び高等専門学校生
 - 留學生(高校生・大学生・短期大学生及び高等専門学校生・専門学校生)
- ※進学等は新規扱いとなります。
- 募集期間
 - 4月1日(水)から4月30日(木)
- 貸与金額(年額)
 - 高校生18万円
 - 大学生・短期大学生及び高等専門学校生(月額1万5000円)
 - 留學生60万円 (月額3万円)
 - 貸与方法
 - 金融機関(旧郵政公社を除く)への口座振込にて行います。ただし、基金運営によるため、年3回(7月、10月、2月)振込みます。
- 募集要件
 - 本市に4月1日現在で3か月以上在住する方の子ども、所得が500万円以下の世帯(申請者が2人以上の場合はこの限りではありません)とし、選挙委員会で審査のうえ決定します。
- 返還方法
 - 卒業後、1年据え置いて翌年か

ら5年〜10年間で返還していただきます。

※その他、必要書類等につきましてはお問い合わせください。

- 問い合わせ先
 - 志布志市教育委員会教育総務課
 - TEL 47211111 (内線311)
 - 有明教育分室
 - TEL 47411111 (内線261)
 - TEL 48712111 (内線262)

市内の運動・体育施設の年間利用予約申込みについて

平成21年度の市内の運動・体育施設の年間利用予約の申込みを受け付けますので、利用される団体は、必ず次の要領により申込みをされますようお知らせします。ただし、大会、イベントに限りません。

- 対象施設
 - 城山及び志布志運動施設並びに有明の体育施設
- 利用期間
 - 平成21年4月1日
 - 平成22年3月31日
- 申込方法
 - 所定の利用予約申請書による(教育委員会・市ホームページ・市体育館にあります)
- 受付期間
 - 2月27日(金)まで(これ以降は受付しません)
- 申込み先
 - 城山総合公園の運動施設↓
 - 城山総合公園体育館
 - 志布志運動公園の運動施設↓
 - 志布志運動公園体育館

●有明体育施設↓有明総合体育館

●諸注意事項
①電話での申込みは、受け付けられません。

②各団体の利用予約日の日時が、市及び市体育協会等の行事と重複する時は、市及び市体育協会が優先します。

③利用予約日の日時が、他の団体と重複するときは、後日当該団体間で話し合ってください調整をお願いすることになります。

●問い合わせ先
教育委員会生涯スポーツ係
TEL 47211111 (内線331)

第二回厨房備品等の払い下げ

志布志市立学校給食センターでは、前回、旧施設の厨房備品等の払い下げを実施しましたが、左記の内容により第二回目の払い下げを実施します。

- 内容
 - 厨房備品等
- 参加資格
 - 県内に住所を有し、在住している者
- 県内に本社・本店を置く法人
 - 税等に未納のない者
- 払下げ実施日
 - 3月6日(金)
- 集合場所及び時間
 - 旧志布志学校給食センター(13時30分)
- 払下げ場所
 - 旧志布志学校給食センター及び旧有明学校給食センターそれぞれで実施する。

●当日必要なもの
●国税、県税、市税等のいずれかに未納のないことを証する書類

●住民票又は登記簿謄本
※払い下げ申し込みが重複した物品等については、当日、競争による売却とする。

●問い合わせ先
市立学校給食センター
TEL 47410366

県障害者スポーツ大会参加者募集!

「第3回鹿児島県障害者スポーツ大会」が、5月17日(日)県立鴨池陸上競技場などで開かれます。



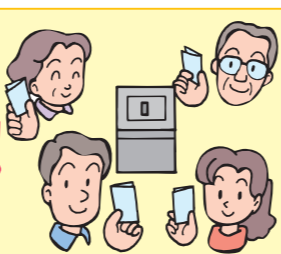
県内に居住する13歳以上で、身体障害者手帳や療育手帳の交付を受けている方などが参加できます。

障害別に陸上・水泳・卓球・アーチェリー・ボウリング・フライングディスクなどの競技が行われ、「全国障害者スポーツ大会」の予選を兼ねた大会です。

詳細につきましては、お問い合わせください。

- 問い合わせ先
 - 本庁福祉課社会福祉係
 - TEL 47411111 (内線173)
 - 松山支所福祉課福祉係
 - TEL 48712111 (内線272)
 - 志布志支所福祉課福祉係
 - TEL 47211111 (内線203)

3月15日(日)は農業委員会委員選挙の投票日です!



この選挙は、志布志市の農業振興の将来を決める大切な選挙です。自分の目で・耳で・心で確かめた良識と責任ある一票で、豊かな農業を築きましょう。

主な選挙日程

- 2月19日(木) 立候補予定者説明会
 - (午前10時 有明農村環境改善センター)
- 3月8日(日) 選挙告示、立候補の届出
 - (午前8時30分から午後5時まで有明農村環境改善センター)
- 3月9日(月) 期日前投票及び不在者投票開始
- 3月15日(日) 投票及び開票

選挙区・定数について

定数は22人で、3選挙区が設けられます。各選挙区での選出委員数は、松山町地区の区域で6人、志布志町地区の区域で6人、有明町地区の区域で10人となります。

投票できる人

選挙人名簿に登録されている人は、昨年1月10日までに農業委員会に登録申請書を提出し、資格審査で「選挙権あり」と判断された人です。

今回の選挙に用いられる選挙人名簿は、平成20年3月31日に確定していますので、登録されていない人は投票することはできません。また、選挙人名簿に登録されている人でもその後市外に転出した人は、投票できません。

期日前投票及び不在者投票について

投票日当日に仕事や所用で投票所に行けない人は、期日前投票や不在者投票ができます。

●期日前投票
期日前投票所は、次のとおり志布志市内3か所に設置されます。

- 期間
 - 3月9日(月)から14日(土)まで
- 時間
 - 午前8時30分から午後8時まで
- 場所
 - 松山地域 市役所松山支所老人福祉センター
 - 志布志地域 市役所志布志支所1階会議室
 - 有明地域 市役所隣有明農村環境改善センター

投票所・開票所について

投票所は、市内27ヶ所に開設され、午前7時から午後6時まで投票できます。ただし、志布志地区の四浦地域ふれあいセンターは、午後5時までとなります。

なお、投票所が普段の投票所と違う場合がありますので、入場券で投票所を確認してください。

投票所入場券は、3月8日(日)までに発送する予定です。世帯別で、最大4人分の入場券が印刷してあります。

必ず切り離して、各自で投票所へお持ちください。

※入場券が無くても投票はできますが、なるべくご持参ください。

開票は、投票日(3月15日)の午後7時30分から有明農村環境改善センターで行われます。

※今回の期日前投票は、各選挙区の区域ごとに投票することになり、現在お住まいの地域の期日前投票所でしか投票できませんので、ご注意ください。尚、志布志市内において住所を移転した場合は、平成20年1月1日現在の住所地での投票となります。

※不在者投票、郵便等による不在者投票、指定病院等の不在者投票は、選挙管理委員会までお問い合わせください。

問い合わせ先

志布志市選挙管理委員会事務局

TEL 474-1111 (内線233)

キオビエダシヤクにご注意!

キオビエダシヤクの幼虫はイヌマキの葉を食べて木を枯らします。被害の拡大を防ぐため、庭木や生垣等にキオビエダシヤクの幼虫をみつけたらすぐに駆除しましょう。

駆除の方法

●幼虫を集めて駆除

幼虫の数が少ない場合は、木を揺ると糸を引いて落ちてきますので、集めて駆除します。

●幼虫に薬剤を散布

幼虫が大発生した場合は、薬剤散布が最も効果的です。

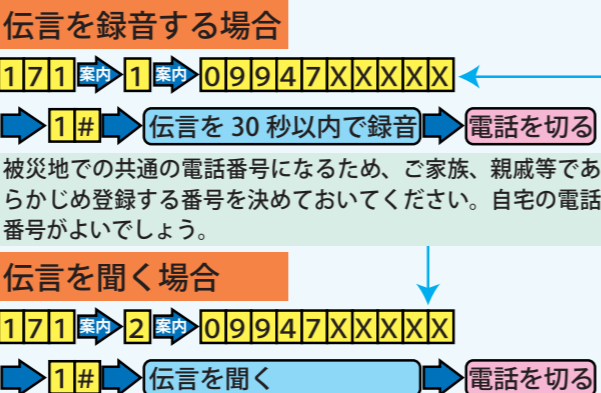
効果が高いのは、トレボン乳剤です。約4千倍に希釈して幼虫に直接かかるように散布してください。薬剤は、最寄の農薬取扱店へご相談ください。

●問い合わせ先
耕地林務水産課
TEL 47411111 (内線422)



イヌマキの被害の様子(写真提供:窪健一氏)

災害用伝言ダイヤルについて



■基本料金だけの水道利用者の皆様へ 水道料金は、水道メーターが取り付けられているだけで、基本料金が発生します。休止の手続きをされますと、水道料金は発生しませんので休止の手続きをお勧めします。又、休止されていた水道を使用される場合は、1000円で開始できますので便利な休止制度をご利用ください。

第13回そお青年祭

LED～Let's Enjoy Daytime!～

曾於地区青年団協議会主催の第13回そお青年祭を、曾於市大隅町で開催します。地区内青年団が一堂に会する一大イベント！青年団の若さ溢れるパワーを肌で感じてみませんか。



昨年舞台発表の様子

抽選会等の子どもから大人まで楽しめる内容も企画しています。楽しいDaytimeをお届けします！お友達、ご家族でどうぞお越しください。

■日時 3月1日(日)午後1時～

■会場 曾於市大隅中央公民館

■内容 地区内青年団による舞台発表、のど自慢、展示、抽選会など

問い合わせ先 そお青年祭実行委員会事務局(東)

TEL 0986-72-0931(曾於市役所財部支所内)

古い電話帳を回収します

資源の再利用にご協力を！

NTTでは、環境保護の立場から、古い電話帳の回収を推進しています。新しい電話帳を配達の際(4月中旬の予定)、古い電話帳を配達員にお渡しください。

渡せなかったときは、後日回収に伺いますので、ご連絡ください。紙資源のリサイクルにご協力をお願いいたします。

問い合わせ先 タウンページセンター TEL 0120-506-309

水道修繕当番店

■松山地区

2月 大迫建設 TEL 487-2058
3月 加世田建設 TEL 487-2057

■志布志地区

2月10日～2月16日 志布志水道 TEL 472-3540
2月17日～2月23日 山本組 TEL 472-1101
2月24日～3月2日 宮崎水道 TEL 472-1081
3月3日～3月9日 高吉組 TEL 472-0721
3月10日～3月16日 崎田建設 TEL 473-0050
3月17日～3月23日 志布志水道 TEL 472-3540

■有明地区

2月8日～2月14日 有徳設備工業 TEL 475-1596
2月15日～2月21日 郡山工業 TEL 475-0008
2月22日～2月28日 西江建設 TEL 474-2113
3月1日～3月7日 山中水道建設 TEL 474-1440
3月8日～3月14日 有徳設備工業 TEL 475-1596
3月15日～3月21日 郡山工業 TEL 475-0008

餅、もちと伝承・体験館!

開田の村管理組合では、昔懐かしい白餅、草餅、からいも餅の作り方の講習会を行います。

昔ながらの臼と杵を使った餅つきに皆さんも挑戦してみませんか?

■日時 3月8日(日) 9時～14時

■参加費 1,500円(材料代)

■募集人数 20人(先着順)

■申込期限 3月3日(火)

■内容 蒸しかたから揉み方まで一貫して体験します。

※かっぱう着、タオル等をご持参ください。

問い合わせ先 志布志市開田の村管理組合 TEL 471-4343



勤労者ファミリー資金

勤労者ファミリー資金は鹿児島県と九州労働金庫との協調融資です。県内の中小企業にお勤めで県内在住の方であればご利用いただけます。

■資金種類 ①遅払賃金補てん資金 ②育児・介護休業資金
③教育資金 ④医療資金 ⑤冠婚葬祭資金

■融資利率 遅払、育児・介護…2.0% その他2.2%
(別途保証料0.7%～1.2%)

■融資限度額 遅払賃金補てん60万円、育児・介護100万円
教育200万円、医療、冠婚葬祭150万円

■融資期間 教育10年以内、その他5年以内(据置期間を含む)

問い合わせ先 県庁雇用労政課 TEL 099-286-3014

九州労働金庫県本部 TEL 099-225-2217

2月・3月 休日在宅医診療

2月15日 東郷クリニック(産婦人科) TEL 473-1035
ひろた小児科(小児科) TEL 471-6111
22日 藤後クリニック(内科) TEL 472-1237
山下クリニック(内・外科、整、脳、理) TEL 487-9001
3月1日 山口内科(内科) TEL 473-1188
みやしたひふ科(皮膚科) TEL 478-0370
8日 はまさき耳鼻咽喉科(耳鼻咽喉科) TEL 473-3387
ひろた小児科(小児科) TEL 471-6111
15日 藤後クリニック(内科) TEL 472-1237
びろうの樹整形外科(整形・内科) TEL 471-6611
20日 東郷クリニック(産婦人科) TEL 473-1035
陽春堂内科診療所(内科) TEL 472-5511
22日 藤後クリニック(内科) TEL 472-1237
みやじクリニック(内科、放、呼、胃) TEL 471-5000

※夜間に病気や怪我で困ったときは「曾於郡医師会夜間急病センター(曾於郡医師会立病院内)」までお問い合わせください。(TEL 482-5899)

※都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテープ案内(TEL 0986-23-5555)を行っていますのでご利用ください。

市役所本庁舎に売店ができました。切手や収入印紙等も販売しています。ご利用ください。(9:00～15:00 営業) 閉庁日は休みです。

税源移譲による住民税の住宅ローン控除があります

税源移譲により、所得税が減額となり、控除できる住宅ローン控除額が所得税額より高くなる場合があります。

所得税から住宅ローン控除額を引ききれなかった方は、翌年度の住民税(所得割)から控除することができます。

■対象となる方

平成11年から平成18年末までに入居し、現在、所得税の住宅ローン控除の適用を受けている方

■控除額

「住宅ローン控除可能額」と「税源移譲前の税率を用いて算出した所得税額」のいずれか少ない金額から「所得税の住宅ローン控除額」を差し引いた金額

■申告期限 3月16日(月)

※控除の適用を受けるには、毎年、1月1日現在お住まいの市町村への期限内申告が必要となります。

■住宅借入金等特別税額控除申告書の提出方法

●所得税の確定申告をされない方:源泉徴収票を添付して市町村へ提出

●所得税の確定申告をされる方:所得税の確定申告書とともに税務署へ提出

※平成19年以降に入居した場合は、住民税の住宅ローン控除の適用はありません。別途、所得税において、住宅ローン控除制度の特例が設けられていますので、お近くの税務署までお問い合わせください。

問い合わせ先 詳しくは市役所税務課窓口まで

県庁市町村課 TEL 099-286-2234

県庁税務課 TEL 099-286-2199

自動車の移転・抹消登録の手続きは確実に!

自動車税は、毎年4月1日現在で車検証に記載されている自動車の所有者または使用者に納めていただく税金です。

そのため、自動車を下取りに出したり廃車にした場合でも、移転登録や抹消登録が済んでいなければ、いつまでも元の所有者または使用者に納めていただくことになります。該当される方は、お早めに手続きをお願いします。

問い合わせ先 鹿児島運輸支局登録部門 TEL 050-5540-2089

鹿児島地域振興局自動車課 TEL 099-261-5611

■市報しぶしに掲載する有料広告を募集します!

○企業などの宣伝広告
○企業などの求人広告
○臨時的なアルバイト募集
○商店街などのイベント告知など

■広告の掲載規格
1 枠当たり縦56ミリ、横90ミリメートルとし、1 広告当たり2 枠を限度とします。広告枠数は毎月8 枠以内とします。

■広告掲載料
1 枠当たり月額1 万円(2 枠の場合は2 万円)

■広告掲載申込方法
広告掲載申請書に広告案を添付して掲載希望月の前月20 日までに本庁総務課へ提出してください。広告掲載申請書は本庁総務課に準備してあるほか志布志市ホームページからダウンロードできます。

※市報の公共性、公益性及び中立性を保つため掲載をお断りする場合があります。(内容を審査の上掲載の可否を通知します。)

■市報しぶし概要
毎月12 日発行、全面カラー印刷、発行部数1 万4 4 0 0 部

■問い合わせ先
市役所総務課
TEL 4 7 4 1 1 1 1 (内線2 1 4)



平成21年度県営住宅空屋待ち順位登録のご案内

県大隅地域振興局建設部曾於支所管内の県営住宅(曾於市2 団地、志布志市7 団地)について、平成21 年度の空屋待ちの順位を決める抽選を行いますので、県営住宅への入居を希望される方は申込みをしてください。(現在申込みをしている方の順位の有効期限は平成21 年3 月31 日までとなります。)

■申込期間 平成21 年2 月23 日(月)まで
8:30～17:00(土日祝日を除く)

■申込場所 県大隅地域振興局建設部曾於支所
(県大隅地域振興局曾於庁舎4 階)

※申込書は曾於支所内で配布します。

■抽選 3 月5 日(木) 14:00 から県大隅地域振興局曾於支所第一会議室(4 階)で公開抽選を行います。

申込問合せ先 県大隅地域振興局建設部曾於支所管理係
TEL 482-1111(内線361)

平成21年度県立鹿屋高等技術専門学校入校生募集 技術・技能の習得を目的とした入校生を募集します

下記のとおり平成21 年度入校生の追加募集を行います。

■募集科目 電気設備科(教習期間2 年 定員8 人程度)
■応募資格 高等学校卒業(3 月卒業見込み者を含む)
■願書受付 3 月13 日(金)
■試験日 3 月18 日(水)
■合格発表 3 月24 日(火)
■試験会場 県立鹿屋高等技術専門学校
■試験科目 筆記試験 国語(現代文) 数学(数1) 面接

※詳細は、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先 県立鹿屋高等技術専門学校

TEL 0994-44-8674

志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は39ページに掲載しています

2/13 (金)	乳児健康診査/BCG予防接種 (13:00～13:30受付 健康ふれあいプラザ)	3/1 (日)	両親学級(9:30～9:40受付 子育て支援センターはぐくみランド)
14 (土)	第56回県下一周市郡対抗駅伝競走大会(～18日まで)	2 (月)	
15 (日)	田之浦校区ふれあい移動市長室(13:30～田之浦ふるさと交流館)	3 (火)	法律相談(13:00～15:00 本庁3F会議室要予約) ^{※2} 心配ごと相談所(10:00～15:00 老人福祉センター)
16 (月)		4 (水)	女性支援相談日(13:00～17:00 有明改善センター) 心配ごと相談所(10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 三種混合予防接種(13:30～13:50受付 有明改善センター) 母子手帳交付(13:30～16:00 本庁保健課窓口)
17 (火)	心配ごと相談所(10:00～15:00 老人福祉センター) 法律相談(13:00～15:00 志布志支所5F会議室要予約) ^{※1} 第56回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会志布志市通過予定 1歳6か月児健康診査/麻疹風疹混合予防接種 (13:00～13:30受付 健康ふれあいプラザ)	5 (木)	心配ごと相談所(10:00～15:00 市民センター有明)
18 (水)	女性支援相談日(13:00～17:00 有明改善センター) 心配ごと相談所(10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(13:30～16:00 本庁保健課窓口) 2歳児歯科検診(13:00～13:30受付 健康ふれあいプラザ)	6 (金)	三種混合予防接種(13:30～14:00受付 市文化会館)
19 (木)	行政相談(13:00～16:00 志布志支所5F会議室) 育児学級(9:30～10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談(10:30～12:00 健康ふれあいプラザ)	7 (土)	
20 (金)	心配ごと相談所(10:00～15:00 市民センター有明) 2歳児・5歳児歯科検診(13:00～13:30受付 有明改善センター)	8 (日)	ミニバレーボール大会(9:30～ 志布志運動公園体育館)
21 (土)		9 (月)	掘り出し物市(10:00～ そおりサイクルセンター)
22 (日)		10 (火)	
23 (月)		11 (水)	心配ごと相談所(10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 1歳児歯科相談(9:30～10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談(10:30～12:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(9:00～12:00 松山支所福祉課窓口)
24 (火)	育児学級(9:30～10:00受付 宇都鼻研修センター) 育児相談(10:30～12:00 宇都鼻研修センター)	12 (木)	乳児健康診査/BCG予防接種 (13:00～13:30受付 健康ふれあいプラザ)
25 (水)	帖五区ふれあい移動市長室(18:30～帖五区農産加工センター) 年金移動相談所開設(10:00～15:00 志布志支所5F会議室) 心配ごと相談所(10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(9:00～12:00 松山支所福祉課窓口) 育児学級(9:30～10:00受付 やっちくふれあいセンター) 育児相談(10:30～12:00 やっちくふれあいセンター)	13 (金)	
26 (木)		14 (土)	
27 (金)	3歳児健康診査(13:00～13:30受付 健康ふれあいプラザ)	15 (日)	
28 (土)		16 (月)	

- ※ 志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。
- ※1 法律相談は事前予約制になります。志布志支所地域振興課Tel472-1111(内線352)までご連絡ください。
- ※2 法律相談は事前予約制になります。市役所総務課Tel474-1111(内線224)までご連絡ください。

編集後記

▼平成20年度鹿児島県広報コンクールで市報しぶしが「広報紙部門」一写真部門で入選しました。▼これは、多くの市民の皆様からの情報提供や叱咤激励のおかげだと思います。また、快く取材を受けていただきありがとうございます。▼編集作業等をしている時は、つい一人で作っているという気になりがちですが、完成したのを見ると、どのページも多くの方の協力のおかげで出来ていることに気がつきます。▼人間は決して一人では生きていきません。特に複雑な現代社会では、朝起きてから、夜眠りにつくまで、何をしても誰かの世話になっていることに気がつきます。▼今後も市民の皆様にお世話になりながら市報しぶしを作っていきます。明るい話題や情報等ありましたら連絡をいただければ、取材に伺いたいと思います。(山本)

2月・3月の行事予定
げんき市(昭和通付近)
毎週金・土曜日(9時～15時)
戊の市(宝満寺跡)
2月22日、3月6日、18日
駅通り会土曜朝市(アピア前駐車場)
毎月第1、第3土曜日(7時～11時)
そば処ちんたら庵(山重芝用国道沿)
毎週日曜日(11時～14時)
漁協直売店ひろはも市(しぶしアピア)
第2・4日曜日(10時～16時)
掘り出し物市(そおりサイクルセンター)
2月9日(10時～)

【市報しぶし設置一覧(順不同)】市役所本庁・市役所各支所・市文化会館
・図書館 公民館・ホール・ピアアタリ・蓬の郷・健康ふれあいプラザ・蓬原郵便局
・有明郵便局・鹿児島銀行志布志支店・鹿児島銀行有明出張所
・エフロンロード・ハーナー志布志店・シムタ志布志店
・ホームランド・スーパーめきこNikk店・せんぷらわあ待合室
・アコーアおそら店・アインショップ有明西都店・あおそら一丁目
・アインショップ安藤・アインショップ伊崎田・サンポートしぶしアピア
・タインヨー志布志店・サンキュー西志布志店・アインショップ志布志北店
・ファミリアー志布志見陽店